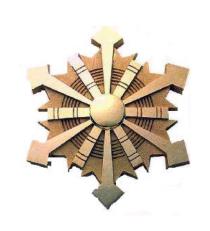
令和元年版

消防年報



(令和2年刊行) 菊川市消防本部

この年報は、令和元年中の菊川市管内における消防諸般の状況を収録刊行したもので、合理的な運営と効果的な消防行政を推進するために、消防業務の内容・火災・救急統計等を中心に編集しました。

消防行政の現況をご理解いただくとともに、防火思想の高揚を図るためご活用いただければ幸いに存じます。

なお、統計については原則として暦年をもって表し、それ以外のものについて は頭注に年月日を記載してあります。

また、職員関係は令和2年4月の組織で記載いたします。

令和2年6月 菊川市消防本部

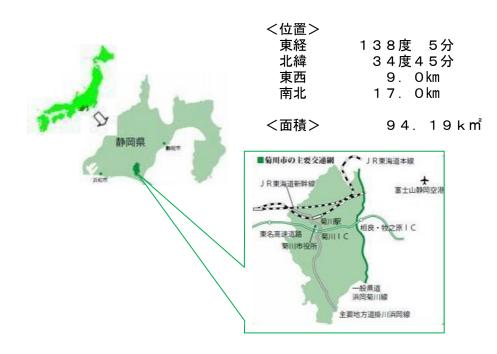
り 次

市の情勢 -		-	1	-
庶務関係 -		-	8	_
予防関係 -		-	19	-
火災関係 -		-	31	-
救急・救助	関係	-	43	-
通信関係・	その他	-	57	-
消防団関係		_	66	_

市の情勢

	目	次	
菊川市の位置と管内	情勢		- 2 -
消防管轄区域			- 3 -
消防施設			- 3 -
消防費(予算額)と	職員・人口・世帯とり	比較	- 4 -
常備消防と面積・世	帯・人口割り		- 4 -
菊川消防の歴代消防	長・消防署長		- 4 -
菊川市消防本部のあ	ゆみ		- 5 -

菊川市の位置と管内情勢



<地理的条件>

菊川市は、静岡県の中西部に位置し、東側に日本一の大茶園牧之原台地を擁し、南側に市内を縦断する一級河川菊川が流れ込む遠州灘を望み、北西側は掛川市に接する、温暖な気候に恵まれた自然豊かな地域です。

地目別面積は農用地34.97k㎡、山林・原野25.54k㎡、宅地11.31k㎡、その他22.37k㎡となります。 地域内には、JR東海道本線菊川駅、東名高速道路菊川インターチェンジを有し、また近隣にはJ R東海道新幹線掛川駅、御前崎港、富士山静岡空港を有することから、利便性に恵まれた将来性豊か な地域となっています。

<菊川市の市章>



菊の花と菊川の流れをモチーフに、2町が合併し一つの市となる様子をデザイン。菊川茶に代表される自然を生かした産業豊かな市の特徴を2色の緑で表現し現在から未来へと受け継がれる人と緑が共にいきいきと発展する姿を市章に表しています。

<菊川市の木・鳥・花>







消 防 管 轄 区 域



<管轄区域>

- 菊川市内全域
- ・東名高速上り 菊川IC ~ 相良・牧之原IC
- ・東名高速下り 菊川IC ~ 掛川IC

	消	防	施	設	
Ø ¥r	7. T.		面積	(m²)	建筑在日
名称	所在地	種別及び棟数	建築	敷地	建築年月
菊川市消防本部 菊川市消防署	静岡県菊川市 東横地385番地	庁舎棟 1 棟 車庫棟 1 棟 訓練塔 1 棟	1, 786. 54	6, 879. 10	平成26年1月



菊川市消防庁舎

消防費(予算額)と職員・人口・世帯と比較

(各年4月1日)

	消防費		世帯		人口	消防本部	消	í防職員	
年度	年度	(千円)	世帯数	一世帯当たり (円)	人口	一人当たり (円)	所管予算 (9款1目~3目)	人数	一人当たり (千円)
平成30年度	761, 604	17, 293	44, 041	47, 850	15, 916	684, 690	63	10, 868	
令和元年度	734, 600	17, 802	41, 265	48, 319	15, 203	662, 139	62	10, 680	
令和2年度	767, 071	18, 162	42, 235	48, 474	15, 824	597, 620	62	9, 639	

常備消防と面積・世帯・人口割り

(住民基本台帳+外国籍 令和2年4月1日)

区分	面積	世帯数:18,162戸	総人口: 48, 474 人
<u></u> Δη	(94. 19 km²)	(外国人:1,707戸)	(外国人:3,735人)
消防吏員(60人)1人当たり	1.57 km²	303 戸	808 人
全消防車(3台)1台当たり	31. 4 km²	6, 054 戸	16, 158 人
全救急車(3台)1台当たり	31. 4 km²	6, 054 戸	16, 158 人

菊川消防の歴代消防長・消防署長

【消防長】

代	氏 名	在職期間
初代	山 内 均	平成 17 年 4 月 ~ 平成 19 年 3 月
2 代	横 山 静 雄	平成 19 年 4 月 ~ 平成 21 年 3 月
3 代	岡本吉弘	平成 21 年 4 月 ~ 平成 24 年 3 月
4 代	横山克喜	平成 24 年 4 月 ~ 平成 25 年 3 月
5 代	坂 部 浩 之	平成 25 年 4 月 ~ 平成 31 年 3 月
6 代	稲 垣 裕 次	平成 31 年 4 月 ~ 令和 2 年 3 月
7 代	野中治彦	令和 2 年 4 月 ~ 現 在 に 至 る

【消防署長】

代	氏 名	在 職 期 間
初代	岡本吉弘	平成 17 年 4 月 ~ 平成 18 年 3 月
2 代	村 松 信 義	平成 18 年 4 月 ~ 平成 20 年 3 月
3 代	八木澄雄	平成 20 年 4 月 ~ 平成 22 年 3 月
4 代	渡邊政幸	平成 22 年 4 月 ~ 平成 25 年 3 月
5 代	井 指 孝 志	平成 25 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月
6 代	野中治彦	平成 28 年 4 月 ~ 令和 2 年 3 月
7 代	二 侯 章太郎	令和 2 年 4 月 ~ 現 在 に 至 る

菊川市消防本部のあゆみ

年	月	変 遷
昭和44年	2月	東名高速道路全線開通により菊川町消防本部を設置、救急業務を開始する。
昭和45年	4月	消防業務を開始し、消防団常備部を廃止、職員18名
昭和47年	4月	小笠地区消防組合発足(4町1村)職員27名
昭和48年	4月	大浜町と城東村合併、大東町となる(4町の組合となる)職員40名
	5月	消防本署庁舎完成(菊川町半済1776−1)業務を開始
	6月	南分所庁舎完成(大須賀町大淵)業務開始、職員43名
昭和49年	6月	中分所庁舎完成(小笠町大石)業務開始、職員55名
昭和51年	9月	本署車庫増設、職員58名
昭和55年	4月	職員定数条例を改正63名
	9月	本署庁舎3階会議室増築
平成3年	4月	職員定数条例を改正70名
	12月	通信指令室整備のため庁舎2階を改装、消防緊急情報システム及び救急波整備
平成7年	3月	本署訓練塔設置工事完了
平成8年	4月	職員定数条例を改正75名(職員72名)
平成9年	9月	消防本署庁舎 1 階車庫耐震補強工事
平成10年	2月	大型水槽付消防車購入(本署配置)
平成11年	4 月	職員定数条例を改正83名
平成14年	2月	国・県補助により救助工作車Ⅱ型購入
	7月	南分所新庁舎建設用地取得
平成16年	4 月	平成17年3月まで静岡県消防学校へ教官として消防職員1名派遣
		消防署南分署(大須賀町大渕14273)業務を開始
		南分所、中分所旧庁舎解体工事
平成17年	3月	小笠地区消防組合解散 (31日)、南分署は掛川市消防本部南署として運用開始
		掛川市消防本部へ職員24名転籍
	4月	小笠地区消防組合の解散に伴い、菊川市半済1776-1に菊川市消防本部・消防署を開設、さらに旧小
		笠町役場庁舎東館1階に消防署小笠分遣所を開設
		職員定数条例制定 消防職員65名
		消防職員3名採用、職員数59名(救急救命士6名、事務職2名)、臨時1名
		<消防本部及び消防署の状況>
		職員 消防本部16名·消防署33名 (2交替制勤務)
		車両 小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型1台、救助工作車Ⅱ型1台、水槽付消防ポンプ車1台
		高規格救急車2台、司令車・指揮車・調査車・資機材搬送車・災害広報車各1台を配置
		<消防署小笠分遣所の状況>
		職員 10名 (2交替制勤務)
		車両 水槽付消防ポンプ車1台、2B型救急車1台、調査車1台を配置
平成18年	2月	国庫補助により化学消防ポンプ自動車 (II型)及び消防無線10W移動局を購入(消防署)
	4月	消防職員4名採用、職員数61名(救急救命士7名、事務職2名)、臨時1名
		2 交替制勤務を3 交替制に変更
		職員 消防本部16名·消防署33名 小笠分遣所12名

年月	1	変 遷
 平成18年	<u>-</u> 11月	 │ 高機能指令台部分更新(菊川市消防本部配置)
平成19年	3月	平成22年3月まで静岡県消防防災航空隊(防災ヘリ)へ消防職員1名派遣
	4月	 消防職員4名採用、職員数63名(救急救命士8名、事務職2名)、臨時1名
	12月	 高規格救急車1台を整備し、小笠分遣所に配置
平成20年	4月	 消防職員3名採用、職員数63名(救急救命士10名、事務職2名)、臨時1名
	6月	 第37回静岡県消防救助技術大会 引揚救助の部優勝(第1位)
	7月	関東地区指導会の引揚救助に出場
	12月	水槽付消防ポンプ自動車(菊川3)更新整備、小笠分遣所に配置
平成21年	4月	消防職員3名採用、職員数63名(救急救命士10名、事務職2名)、臨時1名
		地域活性化·生活対策臨時交付金事業により団指揮広報車(菊川62)更新、消防団本部に配置
	8月	8月11日午前5時7分 駿河湾沖を震源とするマグニチュード6.5 震度6弱の地震が発生
		菊川市においても震度5強を観測し、住宅瓦の落下996棟、負傷者15名の被害が発生
	10月	地域活性化・生活対策臨時交付金事業により高規格救急車(救急菊川1)1台更新、消防署に配置
		※全国消防救助技術大会 ロープブリッジ救出の部に出場、優秀な成績を収める
平成22年	4月	消防職員4名採用、職員数64名(救急救命士10名、事務職4名)、臨時1名
		市安全課出向1名、消防本部に企画課設置
	12月	通信指令の広域化の枠組みは中東遠地域となり、指令センターを磐田市に設置することが決定
		消防庁舎建設予定地が三沢地区に決定
平成23年	3月	3月11日午後2時46分 宮城沖を震源とするマグニチュード9の東北地方太平洋沖地震発生
		菊川市で震度3を観測 3月11日18時緊急消防援助隊静岡県隊として第1次隊出動
		3月30日の第6次隊まで派遣
	4月	消防職員 5 名採用(内 1 名救急救命士)、職員数64名
		(救急救命士11名、事務職4名)、臨時1名
	_	│ 平成25年3月まで静岡県消防学校へ教官として消防職員1名派遣 │
	9月	台風15号県西部地区上陸、市役所に災害警戒本部設置
平成24年	4月	消防職員3名採用、職員数63名(救急救命士12名、事務職3名)、嘱託・臨時各1名
	• •	中東遠地区 (5市1町) にて中東遠消防指令センター共同運用開始(磐田市福田支所)
平成25年	2月	高規格救急車1台の寄贈を受ける(JA共済連静岡、JA遠州夢咲)
	4月	消防職員2名採用、職員数62名
≖ #00Æ	0.8	(救急救命士16名、事務職3名)、嘱託・臨時各1名
平成26年	3月	消防庁舎完成 消防庁舎敷地面積6,879.10㎡・庁舎棟[建築面積]1,064.33㎡ 東床排「建築茶売誌]649.00㎡・訓練技「建築茶売誌]72.21㎡
		車庫棟[建築面積]648.90㎡・訓練塔[建築面積]73.31㎡ 防災対策の基盤整備として普通乗用車1台の寄贈を受ける(フジオーゼックス株式会社)
		同じく、防災対策の基盤整備47型テレビの寄贈を受ける(菊川市危険物安全協会)
		旧消防庁舎(本署・小笠分遣所) 閉署
	4月	
	771	消防職員2名採用、職員数62名
		(救急救命士16名、事務職2名)、嘱託・臨時各1名
	10月	台風18号に伴い災害対策本部を設置 市内全域に避難勧告発表
平成27年	3月	菊川市消防防災ヘリポート併設 運用開始
1	- / 1	司令車(菊川51)更新整備
		I control of the cont

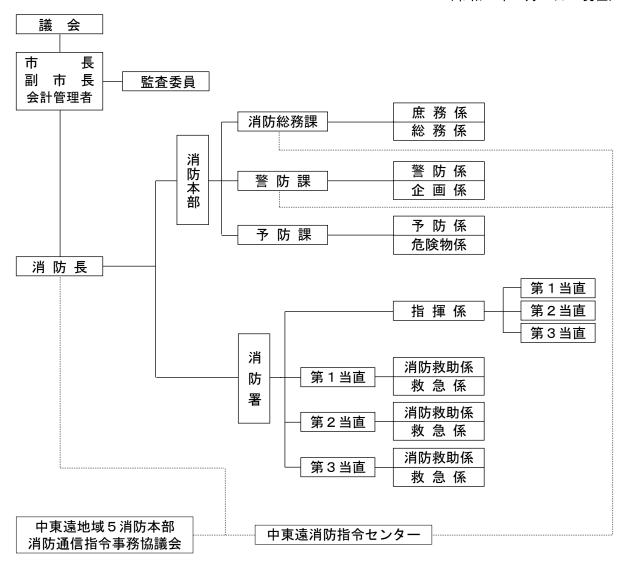
年月	1	変 遷
平成27年	4月	消防職員1名採用、職員数61名
		(救急救命士17名、事務職1名)、嘱託1名
平成28年	3月	消防救急デジタル無線 運用開始
	4月	消防職員3名採用、職員数62名
		(救急救命士18名、事務職1名)、嘱託1名
		令和元年8月まで静岡県消防防災航空隊(防災ヘリ)へ消防職員1名派遣
	11月	火災調査車(菊川73)更新整備
平成29年	3月	指揮車(菊川指揮1)更新整備
	4月	消防職員 1 名採用、市役所派遣 1 名、職員数62名
		(救急救命士19名、事務職1名)、嘱託1名
	10月	消防ポンプ自動車(菊川ポンプ1)更新整備
	12月	高規格救急車(救急菊川3)更新整備
平成30年	4月	消防職員2名採用、市役所派遣1名、職員数63名
		(救急救命士20名、事務職1名)、嘱託1名
	7月	台風12号に伴う配備態勢
		強風による負傷者1名搬送
	9月	台風24号に伴う配備態勢
		台風24号の影響により市内で大規模停電が発生
	11月	緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練
		(4日:消防本部庁舎、訓練棟及び消防防災ヘリポートにて石川県大隊との合同訓練を実施
	12月	大型水槽車(菊川水槽1)更新整備
平成31年	4月	職員数62名 (救急救命士21名、事務職1名)、嘱託1名
令和元年	10月	高規格救急車(救急菊川1)更新整備
		台風19号に伴う配備態勢 市内全域に避難勧告発表
		台風19号の影響により牛渕川(横地水位観測所11.5K付近)越水、下平川地内などで床上浸
		戸、床下浸水123戸が発生、人的被害なし
令和2年	4月	消防職員1名採用、職員数62名(救急救命士22名、事務職2名)、会計年度職員1名

庶務関係

		E	1		次	
菊川市	消防本	部組織				 - 9 -
消防本	部事務	分掌				 - 10 -
消防署	事務分	掌				 - 13 -
消防職	員現勢	}				 - 14 -
1	職員の)配置状況	-			 - 14 -
2	階級別	年齢及び勤	続年数	調べ		 - 15 -
3	職員研	F修状況				 - 16 -
4	資格取	得状況				 - 16 -
令和2	年度	消防予算	-			 - 17 -
1	市予算	「と消防予算				 - 17 -
2	令和2	年度消防費	の予算	内訳		 - 17 -
消防相	互応援	協定の締結	状況			 - 18 -
その他	の協定	2等の締結状	況			 - 18 -

菊川市消防本部組織

(令和2年4月1日 現在)



消防本部事務分掌

【 消防総務課 】

[庶務係]

- ア 組織の総合調整に関すること。
- イ 消防総務課に関する文書の収受、発送及び保管に関すること。
- ウ 各種調査文書の収受及び担当課との調整に関すること。
- エ 条例、規則その他例規の制定改廃に関すること。
- オ 予算及び決算の取りまとめに関すること。
- カ 職員の任免、服務、給与、研修、福利厚生等に関すること。
- キ 公印の保管に関すること。
- ク 儀礼及び交際に関すること。
- ケ 消防職員委員会に関すること。
- コ 表彰に関すること。
- サ 公務災害補償等に関すること。
- シ 庁舎及び財産の維持管理に関すること。
- ス消防長会の事務に関すること。
- セ 中東遠地域5消防本部消防通信指令事務協議会の事務に関すること。
- ソーその他各課係の所管に属さないこと。

[総務係]

- ア 消防団の組織運営計画に関すること。
- イ 消防団の施設、車両及び機械器具等の保守点検、維持管理に関すること。
- ウ消防団の蔵置所及び車両等の整備計画に関すること。
- エ 女性消防団に関すること。
- オ 消防団の自主防災組織への協力に関すること。
- カ 消防団活動の広報に関すること。
- キ 市長部局との連絡調整、調整室会議等に関すること。
- ク その他消防団及び総務全般に関すること。

【 警防課 】

〔 警防係 〕

- ア 水火災、地震等の災害の警戒及び防ぎょに関すること。
- イ警防課に関する文書の収受、発送及び保管に関すること。
- ウ消防水利及び地理に関すること。
- エ 消防車両及び機械器具等の整備管理に関すること。
- オ 消防業務の安全管理対策に関すること。
- カ 救急業務の運用に関すること。
- キ 消防通信業務の運用に関すること。
- ク 出動指令業務の運用に関すること。
- ケ 通信施設、情報機器等の整備に関すること。
- コ 気象情報及び災害情報の収集及び伝達に関すること。
- サ 同報無線放送の運用に関すること。
- シ 消防救急無線の整備に関すること。
- ス 各種団体等の消防訓練及び講習に関すること。
- セ 警防訓練の計画に関すること。
- ソ 消防の広報及び広聴に関すること。
- タ 火災警報に関すること。
- チ 消防防災団体との連絡調整に関すること。
- ツ 特殊災害に関すること。
- テ警防本部の設置に関すること。
- ト 貯水槽の設置及び維持管理に関すること。
- ナ 広域消防相互応援及び協定の手続に関すること。
- 二 中東遠消防指令センターの運用及び機器の整備に関すること。
- ヌ その他警防に関すること。

〔 企画係 〕

- ア 消防計画の作成に関すること。
- イ 消防施設整備計画の作成に関すること。
- ウ消防団蔵置所の建設に関すること。
- エ 耐震性貯水槽の設置に関すること。
- オ 消防年報の作成に関すること。
- カ 消防救急広域化の協議調整に関すること。
- キ 消防統計及び消防情報に関すること。
- クーその他警防係の補助に関すること。

【 予防課 】

〔 予防係 〕

- ア 火災予防に係る普及、指導及び広報に関すること。
- イ 予防課に関する文書の収受、発送及び保管に関すること。
- ウ 防火管理者の指導育成に関すること。
- エ 煙火消費認可の受付及び統計、立入調査等に関すること。
- オ 防火対象物の規制に関すること。
- カ 消防対象物の査察及び違反処理に関すること。
- キ 建築物の許可、認可及び確認の同意に関すること。
- ク 消防用設備等の検査指導に関すること。
- ケ 防火協力団体の指導育成に関すること。
- コ 火災予防条例に係る届出に関すること。
- サ 消防署との予防事務の調整に関すること。
- シーその他予防に関すること。

〔 危険物係 〕

- ア 危険物施設等の規制に関すること。
- イ 危険物施設等の立入検査並びに違反処理に関すること。
- ウ 危険物取扱者の指導に関すること。
- エ 高圧ガスの消費に係る立入検査等に関すること。
- オ 液化石油ガス設備工事の届出の受理に関すること。
- カガス事業法に基づく立入検査等に関すること。
- キ 危険物安全協会の事務に関すること。
- ク 火災の原因及び損害の調査報告に関すること。
- ケ 火災の統計及びり災証明に関すること。
- コーその他危険物に関すること。

消防署事務分掌

[指揮係]

- ア 災害現場の指揮に関すること。
- イ 消防署に関する文書の収受、発送及び保管に関すること。
- ウ 警防本部の運用支援に関すること。
- エ 火災防ぎょ計画に関すること。
- オ 署員の研修、教養及び訓練に関すること。
- カ 火災予防広報活動並びに火災等の原因及び損害調査に関すること。
- キ 出動指令の実務に関すること。
- ク消防通信の実務に関すること。
- ケ 通信施設及び情報機械器具等の使用及び維持管理に関すること。
- コ 通信技術の研修及び教養に関すること。
- サ その他消防救助係の補助に関すること。

〔 消防救助係 〕

- ア 水火災、地震等の災害の警戒及び防ぎょの実務に関すること。
- イ 救助業務に関すること。
- ウ消防水利の維持管理及び地理に関すること。
- エ 車両、消防救助機械器具等の使用及び維持管理に関すること。
- オ 署が所管する防火対象物の予防査察に関すること。
- カ 空地等の調査及び管理指導に関すること。
- キ 署が所管する火災予防条例に係る届出に関すること。
- ク 消防団との連絡共助及び自主防災組織等の訓練指導に関すること。
- ケ 火災及び救助統計に関すること。
- コ 同報無線放送の実務に関すること。
- サ 気象情報及び災害情報の収集及び伝達に関すること。
- シ 中東遠消防指令センターの機器の整備及び保守に関すること。
- ス 火災等の原因及び損害調査に関すること。
- セ その他消防救助に関すること。

〔 救急係 〕

- ア 救急業務に関すること。
- イ 救急統計に関すること。
- ウ 救急法等の講習及び訓練指導に関すること。
- エ 救急機械器具等の使用及び維持管理に関すること。
- オ 救急医療機関その他救急関係機関との連絡及び調整に関すること。
- カーその他救急に関すること。

消防職員現勢

1 職員の配置状況

(令和2年4月1日 現在)

			,	1		T	ı	(市和2	2年4月1	日 現在)
×	分	階級	消防司令長	消 防 司 令	消防司令補	消 防 士 長	消防副士長	消 防 士	事 務 職 員	総数
				13	1111	65		_		
		実数	1	7	17	17	11	7	2	62
		消防長	1							1
		消防次長		1						1
	消	消防総務課長		1						
	消防総務課	庶 務 係							1	4
消	課	総務係		1	1					
防	荀女	警 防 課 長							1	
本	警防課	警 防 係			2					5
部	砵	企 画 係			1	1				
	7	予 防 課 長		(1)						
	予防課	予 防 係			2					4(1)
	砵	危 険 物 係			1		1			
	中列	東遠消防指令センター			1	1		1		3
		消防署長		1						1
		消防副署長		1						1
		指 揮 係			1	2	1			4
		当 直 司 令		(1)						
	第 1	指 揮 係				(1)				12(3)
	当直	消防救助係		(1)	1	2	2	1		12 (0)
消		救 急 係			1	3	2			
防		当直司令		1						
署	第2当直	指 揮 係					(1)			13(2)
	直	消防救助係		(1)	1	2	1	2		10 (2)
		救 急 係			2	2	2			
		当 直 司 令		1						
	第3当直	指揮係				(1)				13 (2)
	当直	消防救助係			2	1	1	3		13 (2)
		救 急 係		(1)	1	3	1			

※()は兼務

2 階級別年齢及び勤続年数調べ

(令和2年4月1日 現在)

×	三分			階級	i	消防司令長	消防司令	消防司令補	消 防 士 長	消防副士長	消 防 士	事 務 職 員	総数
	平	均	年	齢		58	50	38	32	28	22	51	
		合	Ē	t		1	7	17	17	11	7	2	62
	20	歳	未	満									
	20	歳	~	22	歳						5		5
	23	歳	~	25	歳					1	2		3
	26	歳	~	28	歳					6			6
	29	歳	~	31	歳				6	3			9
年	32	歳	~	34	歳				9				9
齢	35	歳	~	37	歳			9	1	1			11
状	38	歳	~	40	歳			4	1				5
況	41	歳	~	43	歳			3				1	4
	44	歳	~	46	歳		3	1					4
	47	歳	~	49	歳								
	50	歳	~	52	歳		1						1
	53	歳	~	55	歳		3						3
	56	歳	以	上		1						1	2

(令和2年4月1日 現在)

×	公分			階級	ł .	消防司令長	消 防 司 令	消防司令補	消 防 士 長	消防副士長	消 防 士	事 務 職 員	総数
	ম	∠均菫	カ続を	F数		40	31	19	12	8	3	1	
		合	i	†		1	7	17	17	11	7	2	62
	5	年	未	満						2	5	2	9
勤	5	年	~	9	年				4	4	2		10
続	10	年	~	14	年			3	10	5			18
年数	15	年	~	19	年			8	3				11
状	20	年	~	24	年			6					6
況	25	年	~	29	年		3						3
	30	年	以	上		1	4						5

3 職員研修状況

				実力	 拖年度		平成	平成	平成	平成	令和
教	対育機関・科目						27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
		予		防		科					
	冰叶十二	警		防		科					
	消防大学校	幹		部		科	1				
		救		助		科					
	初任教育	初		任		科	1	3	1	2	
	幹部教育	괵	級	幹	部	科			1		
		1	級	幹	部	科	1	1		1	1
	専科教育	警		防		科	1	1	1	1	1
県		**	予防査	察•	危険物		1		1	1	1
消		火	災	調	査	科	1	1	1	1	1
防		救		急		科	2	2	2	2	2
		特	殊	災	害	科					
学		救		助		科	1	1	1	1	1
校	特別教育	女	性消	防 吏	. 員 講	習				1	
		潜力	水士	式 験 🤅	対策請	習					
		薬	剤	投 与	,講	習					
		Ľ	デオ	喉 頭	. 鏡 講	習	3	2	2	1	
	特別講習 薬剤投与追加講習					習					
	救急救命士養成課程						1	1	1	1	1

※平成27年度の予防査察・危険物科は、予防査察科

4 資格取得状況

(令和2年4月1日 現在)

	資格名称	取得率	総数			資格名称	取得率	総数
	大型第1種	88.3%	53			乙 種 1類	25. 0%	15
	中型第1種(限定8t)	93.3%	56		危	2類	20.0%	12
運	普 通 第 1 種	100.0%	60		危険物取扱者	3 類	18. 3%	11
運転免許	大 型 特 殊	5.0%	3	予	物取	4 類	76. 7%	46
許	け ん 引			防関係	扱	5 類	13. 3%	8
	大型 自動 二輪	10.0%	6	係	者	6 類	40.0%	24
	普 通 自 動 二 輪	35.0%	21			丙 種	13. 3%	8
#	小型式移動クレーン	61.7%	37		予	防技術者認定者	16. 7%	10
安全管理	玉掛け技能講習終了者	63.3%	38		危「	険物技術者認定者	5. 0%	3
管理	小型車両建設機械	8.3%	5	1	1 糸	汲陸上特殊無線技士		
垤	高所作業(10m未満)	6. 7%	4	無線	2 糸	汲 陸 上 特 殊 無 線 技 士	98. 3%	59
	救 急 救 命 士	35.0%	21	4214	ア	マチュア無線技士		
劫	薬剤投与・気管挿管実習認定	95. 2%	20		潜	水 士	3. 3%	2
急	ビデオ喉頭鏡認定	52.4%	11	そ	С	カ ー ド	11. 7%	7
救急関係	処 置 拡 大 認 定	52.4%	11	の	静	岡県防災士	18. 3%	11
床	救急隊員有資格者 (救命士除く)	66. 7%	26	他	衛	生 管 理 者	5. 0%	3
	応 急 手 当 指 導 員	96. 7%	58		酸素	素 欠 乏 危 険 作 業 主 任 者	38. 3%	23

※上記表は、消防吏員の資格取得状況です。なお、救急関係の水色部分は救急救命士の取得割合です。

<消防吏員の育成>

救急救命士の国家資格、救急隊員の養成、救助技術の習得、予防業務の研修など様々な専科教育を受講し、資質の向上を図るとともにクレーン従事者、玉掛技能などの各種資格を取得するために隊員の養成を計画的に行います。

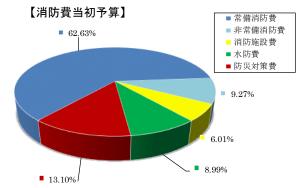
令和2年度 消防予算

市民の生命・身体及び財産の保護を目的に、複雑多様化する災害現場において、より効果的な消防・ 救急活動を展開するため、消防体制の充実及び消防力の強化を図ります。また、地域の消防力として 重要な役割を担っている消防団の施設・設備の充実にもより一層努めてまいります。

1 市予算と消防予算

(単位:千円)

		令和 元年度	令和 2 年度
-	般会計当初予算額	19, 405, 000	19, 786, 000
消	防費当初予算額	734, 600	767, 071
	常備消防費	479, 833	480, 402
内	非常備消防費	70, 842	71, 083
	消防施設費	111, 464	46, 135
訳	水 防 費	4, 692	68, 979
	防災対策費	67, 769	100, 472



※水防費・防災対策費については、危機管理課において執行

2 令和2年度消防費の予算内訳

(単位:千円)

	説	I	明		常備消防費	非常備消防費	消防施設費	水防費	防災対策費
報				栦	2, 081	19, 296		24	27
給				料	202, 175				
職	員	手	当	等	146, 134	7, 551		2, 300	
共		済		費	66, 200				
報		償		費	3	10, 387			1, 501
旅				費	1, 086	500	50		212
交		際		費		40			
需		用		費	14, 364	5, 228	1, 093	700	21, 834
役		務		費	2, 226	1, 083	22	114	3, 435
委		託		料	12, 758	281		40	20, 077
使用	月料及	えび	賃 借	計料	1, 810	111		63	3, 218
エ	事	請	負	費	350	1, 591	20, 813	21, 347	
原	材		料	費				68	
備	品	購	入	費	5, 907	7, 630	21, 400	1, 332	29, 112
負担	金補具	助及	び交付	付金	24, 901	17, 098		42, 982	19, 911
補償	、補均	真及	び賠負	賞金					1
公		課		費	407	287	7	9	
繰		出		金			2, 750		1, 144
小		1	†		480, 402	71, 083	46, 135	68, 979	100, 472
合		1	†				767, 071		
	給職共報旅交需役委使工原備負補公繰一月 担償 小	報 給職 共報 旅交 需役 委使 工原 備 担償 は は は は は は は は は は は は は	報 総 共 報 旅 交 需 役 要 世 一 の の の の の の の の の の の の の	報 総 共 報 様 校 悪 で 悪 で 悪 で 悪 で 悪 で 用 り を 大 で 悪 で 用 り を の の の の の の の の の の の の の	報	報	報 酬 2,081 19,296 給 料 202,175 職員手当等 146,134 7,551 共済費 66,200 報償費 3 10,387 旅費 1,086 500 交際費 40 需用費 14,364 5,228 役務費 2,226 1,083 委託料 12,758 281 使用料及び賃借料 1,810 111 工事請負費 350 1,591 原材料費 4 備品購入費 5,907 7,630 負担金補助及び交付金 24,901 17,098 補償、補填及び賠償金 公課費 407 287 繰出金 小計 480,402 71,083	報	報

消防相互応援協定の締結状況

(令和2年4月1日 現在)

区分	消防相互応援協定名称	締結年月日	締 結 先		
	静岡県消防相互応援協定	S62年4月1日 (H28年3月10日)	静岡県下市町		
	静岡県防災へリコプター応援協定	H 9 年 3 月24日	静岡県下全市町		
_	菊川市・御前崎市間における消防相互応援に関す る協定	H28年3月25日	御前崎市		
般	静岡市·菊川市の消防管轄隣接区域における相互 応援に関する協定	H28年4月1日	静岡市		
	牧之原電話局区内における消防相互応援に関する 協定	S 49年 4 月24日	吉田町・牧之原市広域施設組合、 牧之原市・御前崎市広域施設組合		
	上朝比奈電話局区内における消防相互応援に関す る協定	S51年5月18日	牧之原市・御前崎市広域施設組合		
東名高速	静岡県西部地区高速道路における消防相互応援協 定	H17年7月1日	浜松市、磐田市、掛川市、 袋井市森町広域行政組合		
高 速	東名高速道路内の相良牧之原、菊川インターチェンジ間における消防相互応援に関する協定	H28年4月1日	静岡市		

その他の協定等の締結状況

(令和2年4月1日 現在)

区分	協定等名称	締結年月日	締結先		
通	中東遠地域 5 消防本部消防通信指令事務協議会の 設置に関する協議書	H23年12月27日	磐田市、掛川市、御前崎市、 袋井市森町広域行政組合		
通信 • 情 報	移動体電話からの119番通報の取扱いに関する 協定	H10年10月1日	県内消防本部		
報	緊急通報システムの運営等に関する協定	H12年3月24日	(株) 日本緊急通報サービス		
救	静岡県西部地区救急業務研究会の実施に関する協 定	H18年4月1日	県西部地区消防本部		
	救急救命士及び高規格救急車の運用に伴う申し合わせ	H10年3月5日	菊川市立総合病院		
急	救急業務に関する協定	H11年4月1日	御前崎市立総合病院		
そ の 他	静岡空港における消火救難活動に関する協定	H31年3月19日	富士山静岡空港株式会社、静岡市、 御前崎市、志太広域事務組合、 掛川市		

<広域応援体制の整備>

市町村の単独消防では対応できないような大規模災害、例えば東日本大震災のような災害が発生した場合、各消防本部が互いに協力し合えるように相互応援協定の策定や締結を行い、大規模災害に備えます。

予防関係

	日		
防火泵	付象物・防火管理	- 2	20 –
1	防火対象物・防火管理者選任数等及び立入実施状況	- 2	<u>'</u> 0 –
2	防火対象物の所管区分状況	- 2	!1 -
3	面積別防火対象物数	- 2	!2 -
4	防火対象物の階別状況	- 2	23 –
消防討	と備等及び建築指導	- 2	!4 –
1	消防用設備等・特殊消防用設備等用途別検査状況	- 2	!4 –
2	用途・月別建築確認に係る消防同意件数	- 2	!5 –
3	工事種別・月別建築確認に係る消防同意等受付件数	- 2	<u>2</u> 5 –
4	予防関係各種届出·申請件数	- 2	!6 –
危険物	の規制・指導	- 2	27 –
1	危険物施設状況	- 2	!7 –
2	危険物施設の立入検査実施状況	- 2	!7 –
3	危険物施設の許可・完成検査及び廃止届等の状況	- 2	!8 –
4	令和元年度危険物設置許可等申請手数料の納付状況	- 2	!8 –
広報・	指導	- 2	!9 –
<火災	《予防運動(令和元年度中)>	- 2	!9 –
<広幸	B活動>	- 2	<u> 1</u> 9 –
DVD)紹介! 予防課・危険物安全協会	- 2	<u> 1</u> 9 –
合除数	m安全協会	_ 3	<u> ۱</u>

防火対象物·防火管理

1 防火対象物及び立入実施状況

		防火対象物		—————— 所管	(予和2年3月 区分	10. H 98 H 7
項イ		用 途	防火対象物数	予防課	消防署	立入検査数
-		劇場、映画館、演芸場、観覧場	2	<u>۱۰ ما دها ۱۰</u>	701014	
1	_	公会堂又は集会場	62 (1)	23 (1)	39	6
	1	キャバレー、ナイトクラブ等	32 (1)	20 (17		
		遊技場又はダンスホール	4	4		1
2	/\	性風俗関連特殊営業を営む店舗		· .		
	=	カラオケボックス等	2	2		1
	1	待合、料理店等	_			-
3		飲食店	35 (1)	8	27 (1)	
4		百貨店、マーケット、店舗	82	43	39	2
	1	旅館、ホテル、宿泊所	12(2)	10	2 (2)	2
5	П	寄宿舎、下宿又は共同住宅	541 (1)	107	434(1)	94
	1	病院、診療所又は助産所	26	15	11	6
	П	特別養護老人ホーム等	19	19		9
6	/\	保育園、老人デイサービスセンター等	62(1)	48	14(1)	26
	=	幼稚園又は特別支援学校	1	1		1
7	,	小・中学校、高校、各種学校	62	59	3	
8	3	図書館、博物館、美術館等	3	3		
	1	蒸気・熱気公衆浴場				
9	П	イ以外の公衆浴場				
10	0	車両の停車場	1	1		
1	1	神社、寺院、教会等	25	4	21	4
12	1	工場又は作業場	566 (11)	350 (9)	216(2)	51
12		映画スタジオ、テレビスタジオ				
13	1	自動車車庫又は駐車場	16(1)	10(1)	6	3
13		飛行機の格納庫				
14	4	倉庫	321 (11)	219 (6)	102 (5)	39
1	5	前各号に該当しない事業場	210 (5)	144 (5)	66	19
16	1	特定複合用途防火対象物	74 (2)	46 (1)	28 (1)	6
10		イ以外の複合用途防火対象物	46 (1)	21	25 (1)	8
16 <i>0</i>	0 1	地下街				
16 <i>0</i>	2	準地下街				
1	7	重要文化財等の建造物	7	7		7
18	8	延長 50m以上のアーケード				
19	9	市長の指定する山林				
20	0	総務省令で定める舟車				
		合 計	2, 179 (37)	1, 146 (23)	1, 033 (14)	285

[※] 菊川市消防本部火災予防査察等に関する規程 (平成 18 年菊川市告示第 145 号) 別表で定める第 1 種及び第 2 種査察対象物に該当する防火対象物を計上したものである。

^{※ ()}内の数字は、第1種及び第2種査察対象物のうち、基準日現在における休止等の防火対象物数(内数)を示す。

2 防火管理者を必要とする対象物数

		 防火対象物	昨ル答理者も必要	防火対象	年3月31日 現任)
73	5		防火管理者を必要		·
項		用途	とする防火対象物数	甲種防火対象物	乙種防火対象物
1	1	劇場、映画館、演芸場、観覧場	2	2	0.0
		公会堂又は集会場	57 (1)	21 (1)	36
	1	キャバレー、ナイトクラブ等	4		
2		遊技場又はダンスホール	4	4	
	/\	性風俗関連特殊営業を営む店舗		0	
	=	カラオケボックス等	2	2	
3	1	待合、料理店等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24.40		24(1)
		飲食店	31 (1)	7	24 (1)
4		百貨店、マーケット、店舗	60	44	16
5	1	旅館、ホテル、宿泊所	9 (2)	7	2 (2)
		寄宿舎、下宿又は共同住宅	64	55	9
	1	病院、診療所又は助産所	12	10	2
6		特別養護老人ホーム等	14	14	
	/\	保育園、老人デイサービスセンター等	42 (1)	35	7(1)
	=	幼稚園又は特別支援学校	1	1	
7	,	小・中学校、高校、各種学校	61	59	2
8	3	図書館、博物館、美術館等	3	3	
	1	蒸気・熱気公衆浴場			
9		イ以外の公衆浴場			
10	0	車両の停車場			
1	1	神社、寺院、教会等	19	14	5
10	1	工場又は作業場	119	118	1
12		映画スタジオ、テレビスタジオ			
40	1	自動車車庫又は駐車場	7	7	
13		飛行機の格納庫			
14	4	倉庫	109	102	7
1!	5	前各号に該当しない事業場	65 (1)	59(1)	6
	1	特定複合用途防火対象物	44 (1)	34(1)	10
16		イ以外の複合用途防火対象物	7	6	1
16 0	D 1	地下街			
16 0		準地下街			
1		重要文化財等の建造物	6	6	
18		延長 50m以上のアーケード		-	
19		市長の指定する山林			
20		総務省令で定める舟車			
		<u>合</u> 計	738 (7)	610(3)	128 (4)
Ь		н н	700(7)	010(0)	120 (4)

[※] 菊川市消防本部火災予防査察等に関する規程 (平成 18 年菊川市告示第 145 号) 別表で定める第 1 種及び第 2 種査察対象物のうち防 火管理者を必要とする対象物数を計上したものである。

^{※ ()}内の数字は、第1種及び第2種査察対象物のうち、基準日現在における休止等の防火対象物数(内数)を示す。

3 面積別防火対象物数

							(ከተከፈ	年3月31日	現仕)
		防火対象物	防火対象物	500未満	500以上 1,000未満	1,000以上 3,000未満	3,000以上 5,000未満	5,000以上 10,000未満	10, 000 以上
項	Į	用 途	-	(m²)	1,000未凋 (㎡)	3,000未凋 (㎡)	5,000未凋 (m²)	10,000未凋 (m [*])	(m²)
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	2			1		1	
	П	公会堂又は集会場	62 (1)	52	7	2(1)	1		
	1	キャバレー、ナイトクラブ等							
		遊技場又はダンスホール	4		1	3			
2	/\	性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	=	カラオケボックス等	2	2					
,	1	待合、料理店等							
3		飲食店	35 (1)	33 (1)	2				
4	ļ.	百貨店、マーケット、店舗	82	48	13	17	2	2	
_	イ	旅館、ホテル、宿泊所	12(2)	6 (2)	2	4			
5		寄宿舎、下宿又は共同住宅	541 (1)	439(1)	59	36	4	3	
	イ	病院、診療所又は助産所	26	19	3	3			1
		特別養護老人ホーム等	19	8	3	7	1		
6	/\	保育園、老人デイサービスセンター等	62 (1)	42 (1)	12	8			
	=	幼稚園又は特別支援学校	1			1			
7		小・中学校、高校、各種学校	62	19	12	19	7	4	1
8	3	図書館、博物館、美術館等	3	1		2			
_	1	蒸気・熱気公衆浴場							
9		イ以外の公衆浴場							
10)	車両の停車場	1		1				
1	1	神社、寺院、教会等	25	11	14				
40	1	工場又は作業場	566 (11)	279 (3)	122(3)	104(2)	31	20 (2)	10(1)
12		映画スタジオ、テレビスタジオ							
4.0	イ	自動車車庫又は駐車場	16(1)	15(1)	1				
13		飛行機の格納庫							
14	4	倉庫	321 (11)	215 (7)	67 (2)	33 (2)	3	2	1
15	5	前各号に該当しない事業場	210 (5)	101 (2)	70 (2)	34(1)	4	1	
4.5	1	特定複合用途防火対象物	74 (2)	48 (2)	15	8	1	2	
16		イ以外の複合用途防火対象物	46 (1)	28(1)	12	4	2		
16 <i>0</i> .) 1	地下街							
16 <i>0</i> .) 2	準地下街							
17	7	重要文化財等の建造物	7	7					
18	3	延長 50m以上のアーケード							
19	9	市長の指定する山林							
20)	総務省令で定める舟車							
		合 計	2, 179 (37)	1, 373 (21)	416 (7)	286 (6)	56	35 (2)	13 (1)
					. ,		<u> </u>		

^{※ ()}内の数字は、平成 18 年 9 月 1 日菊川市告示 145 号菊川市消防本部火災予防査察等に関する要綱において、第 1 種査察対象物から第 4 種査察対象物のいずれにも該当しない 150 ㎡以上 300 ㎡未満の第 5 種査察対象物、廃業防火対象物の内訳を示す。

[※] 延面積 150 m³未満の防火対象物は、防火対象物数に計上しない。(17 項を除く) (注) 17 項の 6 対象物は、150 m³未満

4 防火対象物の階別状況

						nH:		年3月3日	1 90TT/
		防火対象物	防火対象物			階	数		
項	[用途		1 階	2階	3階	4階	5階	6階以上
1	1	劇場、映画館、演芸場、観覧場	2		1			1	
	П	公会堂又は集会場	62 (1)	48	13(1)	1			
	1	キャバレー、ナイトクラブ等							
2		遊技場又はダンスホール	4	1	3				
_	/\	性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	=	カラオケボックス等	2	2					
3	イ	待合、料理店等							
		飲食店	35 (1)	21	13 (1)	1			
4	ļ	百貨店、マーケット、店舗	82	53	26	3			
_	1	旅館、ホテル、宿泊所	12 (2)	1	7 (2)	1	1		2
5	П	寄宿舎、下宿又は共同住宅	541 (1)	3	420(1)	61	36	17	4
	1	病院、診療所又は助産所	26	6	16	3	1		
	П	特別養護老人ホーム等	19	10	6	2	1		
6	/\	保育園、老人デイサービスセンター等	62 (1)	37(1)	20	4	1		
	=	幼稚園又は特別支援学校	1	1					
7	,	小・中学校、高校、各種学校	62	23	13	15	9	1	1
8	3	図書館、博物館、美術館等	3	2		1			
	イ	蒸気・熱気公衆浴場							
9		イ以外の公衆浴場							
10	0	車両の停車場	1		1				
11	1	神社、寺院、教会等	25	14	11				
10	1	工場又は作業場	566 (11)	340 (6)	207 (4)	14(1)	2	2	1
12		映画スタジオ、テレビスタジオ							
	1	自動車車庫又は駐車場	16(1)	14(1)	2				
13	П	飛行機の格納庫							
14	4	倉庫	321 (11)	221 (6)	96 (5)	2	1	1	
15	5	前各号に該当しない事業場	210 (5)	86(1)	99 (3)	22 (1)	2	1	
4.0	1	特定複合用途防火対象物	74 (2)	16	35 (1)	19(1)	4		
16	П	イ以外の複合用途防火対象物	46 (1)	7	26(1)	11	2		
16 <i>0</i> .	0 1	地下街							
16 <i>0</i> .) 2	準地下街							
17	7	重要文化財等の建造物	7	6	1				
18	8	延長 50m以上のアーケード							
19	9	市長の指定する山林							
20	0	総務省令で定める舟車							
			2, 179 (37)	912 (15)	1, 016 (19)	160(3)	60	23	8

^{※ ()}内の数字は、平成 18 年 9 月 1 日菊川市告示 145 号菊川市消防本部火災予防査察等に関する要綱において、第 1 種査察対象物から第 4 種査察対象物のいずれにも該当しない 150 ㎡以上 300 ㎡未満の第 5 種査察対象物、廃業防火対象物の内訳を示す。

[※] 延面積 150 m³未満の防火対象物は、防火対象物数に計上しない。 (17 項を除く)

^{※ ()}内の数字は、防火対象物数に計上する。

消防設備等及び建築指導

1 消防用設備等・特殊消防用設備等用途別検査状況

		ı	ı	ı	ı	1		ı	ı		ı	\ 12 1F	2 4 3	,,		九1工 /
用途別	合	劇場	遊技	飲食	店舗	旅 館 •	井同住	病 院 •	福祉施	幼稚	学校	車両の	工 場 •	倉	事務	複合
沙叶田乳		200	場	店	PHI	ホ -	宅	診	設	遠	12	停	作		所	用
消防用設備等 特殊消防用設備等	計	等	等	等	等	テ ル	等	療 所	等	等	等	車場	業 場	庫	等	途
消 火 器	18	3					2			1			2	3	6	1
屋内消火栓設備	1				1											
スプリンクラー設備	1								1							
水噴霧消火設備																
泡 消 火 設 備																
不活性ガス消火設備																
ハロゲン化物消火設備																
粉末消火設備																
屋外消火栓設備	2												2			
動力消防ポンプ設備																
自動火災報知設備	21	2			2		1	1		2	1		6	3	2	1
ガス漏れ火災警報器	1															1
漏電火災警報器																
消防機関へ通報する火災報知設備	2									2						
非常警報設備	5	2													3	
非常放送設備	5	1			1					1					1	1
避難器具	6		1							1	3					1
誘 導 灯	9	3		1									2		2	1
誘 導 標 識	8									1			1	3	3	
消 防 用 水																
排 煙 設 備																
連結送水管	1						1									
非常コンセント設備																
パッケージ型消火設備																
パッケージ型自動消火設備																
合 計	80	11	1	1	4		4	1	1	8	4		13	9	17	6

2 用途・月別建築確認に係る消防同意件数

(令和2年3月31日 現在)

月別	合					5	 受 付	件 数	女				
用途別	計	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
劇場、映画館、観覧場													
公会堂又は集会場	3	3											
遊技場又はダンスホール													
待合、料理店、飲食店	1											1	
マーケット、店舗又は展示場	1					1							
旅館、ホテル、宿泊所													
寄宿所、下宿又は共同住宅	9	4	3		2								
病院、診療所又は助産所													
特別養護老人ホーム等													
保育園、老人デイサービスセンター等													
幼稚園、養護学校													
小・中学校、高校、各種学校	1								1				
神社、寺院、教会	1							1					
工場又は作業所	3	1					1	1					
自動車車庫又は駐車場													
倉庫	9	1		1	3	1			1		2		
全各号に該当しない事業場	11		1	4	3	1		2					
特定複合用途防火対象物													
非特定複合用途防火対象物	2									1	1		
専用住宅等	41	7	4	3	3	2	4	6		2	3	3	4
合 計	82	16	8	8	11	5	5	10	2	3	6	4	4

3 工事種別・月別建築確認に係る消防同意等受付件数

		_			月短	ij	合					5	受 付	件数	女				
種別				_			計	4 月	5月	6月	7月	∞用	の町	9月	11 月	12 月	1 月	2月	3月
			新			築	48	11	6	6	7	4	2	3	1	2	4	2	
			増			築	6	2	1		1			1				1	
7dn =31	_	=±	用	途	変	更													
確認	申	請	修			繕													
			移			転													
			計	画	変	更	4			1	2				1				
=-		==	4 3	条:	第 1	項	21	3	1	1	1	1	2	5		1	1	1	4
許可	申	請	5 1			条	1						1						
計		画	通		知		2							1			1		
		合	計		•	•	82	16	8	8	11	5	5	10	2	3	6	4	4

4 予防関係各種届出·申請件数

月別	合					5	受 付	件 数	 女				
種 別	計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
工事整備対象設備等着工届出	34	<u>月</u> 3	<u>月</u> 3	<u>月</u> 1	月 2	月 4	月 8	<u>月</u> 1	月	月 5	<u>月</u> 2	月 1	<u>月</u> 4
消防用設備等設置届出	66	1	3	7	3	6	4	12	4	6	6	6	8
消防用設備等点検結果報告書	519	24	64	36	48	38	57	49	30	47	41	28	57
防火対象物点検結果報告書	29	1	1	2	10	1	- 07	15	4	3	2		07
防災管理点検報告書	2	-	-			-			2				
防火対象物使用開始届出	79	4	4	2	2	7	19	2	5	6	2	17	9
防火管理者選任・解任届出	80	11	3	8	5	7	19	2	3	4	4	5	9
防災管理者選任・解任届出	1												1
消防計画(作成・変更)届出	94	17	8	10	7	9	18	2	3	5	3	5	7
防災管理消防計画(作成・変更)届出	1					1							
自衛消防訓練実施通知書	277	36	21	26	22	29	21	22	34	26	9	16	15
自衛消防組織設置(変更)届出	1					1							
変 電 設 備 設 置 届 出	25	3	9				1	2	2	5	2		1
発 電 設 備 設 置 届 出	7						4	2					1
蓄 電 池 設 備 設 置 届 出	1											1	
炉 設 置 届 出	4					1			3				
厨 房 設 備 設 置 届 出	1		1										
ボ イ ラ 一 設 置 届 出	1			1									
温風暖房機設置届出													
給湯湯沸設備設置届出	2								1				1
乾燥 設備 設置 届出	5		1			2				1		1	
ヒートポンプ冷暖房機設置届出													
放電加工機設置届出													
ネオン管灯設備設置届出						_							
少量危険物貯蔵取扱届出	19	1		2	1	5		2	2	1		2	3
少量危険物貯蔵取扱廃止届出	9		2	2	1			2				1	1
指定可燃物貯蔵取扱届出	6	2					1						3
指定可燃物貯蔵取扱廃止届出	0.0	0	4	0	1	_		4	_	0	•	-1	-
圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱届出	26	3	1	2	1	3	4	1	4	2	3	1	1
圧縮アセチレンガス等廃止届出	3 161	8	16	5	9	10	28	12	21	13	1 15	19	5
火災と紛らわしい行為届出煙 火打 上 (仕掛)届出	7	ŏ	10	1	9	10	3	12	۷1	13	10	19	5
煙火打上(仕掛)届出	36		7	2	8	2	3	5	3	1	2	3	
水道断水・減水届出	30				0		٥	J	3	'		J	
道路工事届出	219	21	23	18	24	15	20	17	35	18	8	11	9
消防用設備等特例申請	9	1		10	1	10		1	2	10	1	2	1
火薬類消費許可申請	4	'		1	3						-		'
禁止行為解除申請	8			•		2	1	1	3		1		
表示マーク交付(更新)申請						_					•		
防火管理修了証再交付申請	3			1	1						1		
危険物許可証再交付申請	16			1	3						1	11	
合計	1, 755	137	167	128	141	144	211	150	161	144	104	132	136
н п	1, 700	107	107	120	1-71	1.77	411	100	101	1.77	107	102	100

危険物の規制・指導

1 危険物施設状況

(令和2年3月31日 現在)

			月別						貯蔵所	:				取抗	及所	
			71 233	合	製造	屋	屋	屋内	地下	簡見	移動	屋	給	油	販	_
Ŧ	重別	\		計	所	内	屋外タンク	屋内タンク	ドタンク	簡易タンク	移動タンク	外	営業所	自家用	売	般
	施 設		数	265	7	52	44	24	24	2	13	4	15	11		69
	第	1	類													
	第	2	類	2		2										
種	第	3	類	3		3										
	第	4	類	248	6	42	44	24	24	2	13	4	15	11		63
別	第	5	類													
	第	6	類													
	混		在	12	1	5										6
	5 倍以下			120		24	16	10	11	2	10	1		2		44
	5倍を超え		10倍以下	55		9	12	14	4			2		2		12
倍	10倍を超え		50倍以下	50	4	10	10		4		3	1		6		12
数	50倍を超え		100倍以下	17	3	6	3		1				2	1		1
別	100倍を超え		150倍以下	5		1			1				3			
	150倍を超え		200倍以下	5		1			1				3			
	200倍を超え	1	, 000倍以下	13		1	3		2				7			

2 危険物施設の立入検査実施状況

月別		4.1				貯蔵所					取抗	及所	
	合	製	屋	屋:	屋	地	簡易	移動	屋	給	油	販	
種別	<u>=</u>	造 所	内	外タンク	内タンク	下タンク	易タンク	動タンク	外	営業所	自家用	売	般
立入検査実施施設数	160	7	31	25	6	12	2	15	4	18	7		33
立入検査実施回数	160	7	31	25	6	12	2	15	4	18	7		33

3 危険物施設の許可・完成検査及び廃止届等の状況

(令和2年3月31日 現在)

		月	別					貯	蔵	所				取 扱	所	
		,,	733	合	製	屋	屋外	屋内	地	簡	移	屋	給	由	販	
				計	造	产	外タ	内タ	下タ	簡易タ	移動タ	产	営	自	规	
種別	I				所	内	ンク	ンク	ンク	ンク	ンク	外	営 業 所	自家用	売	般
許	ਜ	設	置	1		1										
āŤ	可	変	更	18	1	3			1				1	1		11
完	成	設	置	1		1										
元	以	変	更	17	1	3			1				1	1		10
廃	止 扂	出	等	5							2		1	1		1

4 令和元年度危険物設置許可等申請手数料の納付状況

	項目	合 計	設置・変更 許可申請	設置・変更 完成検査	仮使用等 承認申請	タンク検査	煙火消費 許可申請	許可等 再交付
月別			手数料	申請手数料	手数料	手数料	手数料	申請手数料
4	月	34, 900	29, 500		5, 400			
5	月	10, 400		5, 000	5, 400			
6	月	43, 800	19, 500	13, 000	10, 800			500
7	月	58, 000	24, 900				31, 600	1, 500
8	月	60, 900	36, 000	19, 500	5, 400			
9	月	78, 650	45, 500	27, 750	5, 400			
10	月	104, 650	65, 500	22, 750	5, 400	11, 000		
11	月	83, 650	45, 500	32, 750	5, 400			
12	月	47, 650	19, 500	22, 750	5, 400			
1	月	35, 150	13, 000	16, 250	5, 400			500
2	月	78, 550	52, 500	9, 750	10, 800			5, 500
3	月	66, 300	39, 000	27, 300				
合	計	702, 600	390, 400	196, 800	64, 800	11, 000	31, 600	8, 000

広報•指導

<火災予防運動(令和元年度中)>

危険物安全週間・・・・6月2日~6月8日 秋の火災予防運動・・・・11月9日~11月15日

文 化 財 防 火 デ ー ・・・・ 1 月 26 日

春の火災予防運動・・・・3月1日~3月7日

<広報活動>

火災発生の原因の大部分は、火気を取り扱う時のちょっとした不注意によるものです。市民一人ひとりが火災予防を心がけることによって、火災のほとんどを防ぐことができます。消防本部においては、春と秋の火災予防運動実施期間を中心に、防火知識の普及と防火意識の高揚を図り、広報誌「広報きくがわ」や同報無線でも火災予防を呼び掛けています。また、幼年消防クラブ活動をはじめ、子どもの成長段階にあわせた防火思想の育成に取り組んでいます。

DVD紹介! ··· DVDの貸し出しをしますので、お申し込みください。

◎菊川市消防本部予防課所有

		再 生		対	象	等	
	超 石	時間	子供	防火	危険物	地震等	救急
	火遊びは火事のもと・ケンタとニャンタの火の用心	13 分	0				
	地震に備えて今、やるべきこと	23 分				0	
D	火災事例から学ぶ「店舗火災編」	44 分		0			
V	カルガモ親子の火の用心	13 分	0				
D	マジカルプータの火あそびはあぶないよ	15 分	0				
	のぶながくんのみんなで約束 火の用心	10 分	0				
	やめよう火あそび火事のもと~妖怪ヒザマに気をつけよう~	12 分	0				

◎菊川市危険物安全協会所有

	BE D	再生		対		等	
	題 名	時間	子供	防火	危険物	地震等	救急
	危険物施設の自主保安	21分			0		
	安全はつくるもの	27 分			0		
	地震に備えていますか!?	29 分			0		
	危険物施設の流出事故を防げ!	27 分			0		
	事例に学ぶ危険物施設の火災予防	30 分			0		
	第4類危険物の火災事故を防げ	30 分			0		
	危険物施設におけるヒヤリハット	37 分			0		
	危険物施設の事故事例に学ぶ保安対策	37 分			0		
	その腐食を見逃すな!	30 分			0		
D	給油取扱所における事故防止対策	34 分			0		
V	映像でわかる地下貯蔵タンクの概要	31 分			0		
D	危険物取扱者の地震発生時の対応	38 分				0	
	事故事例から学ぶ 危険物の保安対策	31 分			0		
	映像でわかる移動タンク貯蔵所	31 分			0		
	震災時における危険物の仮貯蔵・仮取扱い	30 分				0	
	危険物施設におけるヒューマンエラー	37 分			0		
	危険物の性状に応じた火災予防と消火方法	38 分			0		
	危険物事故とリスク	30 分			0		
	事故事例から学ぶ単独荷卸し作業の安全対策	41 分			0		
	Know Why 危険物施設における保安教育の充実	33 分			0		
	備えあれば憂いなし~震災に備えて危険物施設にできること~	29 分				0	

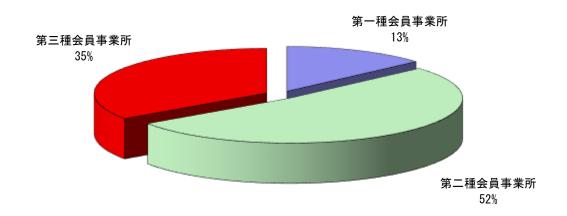
[危 険 物 安 全 協 会]

2 事務局所在地 静岡県菊川市東横地385番地 菊川市消防本部 予防課内

3 設立年月日 平成17年6月7日

4 会 員

給油取扱所関係事業所(第一種会員)14 会員工場、一般関係事業所(第二種会員)54 会員茶工場関係事業所(第三種会員)36 会員



5 主な事業

- (1) 危険物取扱者試験 予備講習会の開催(年3回実施)
- (2) 危険物安全週間を中心に会員及び住民に危険物の安全管理を啓蒙
- (3) 危険物保安管理者の資質向上を図るため、優良事業所の視察を実施
- (4) 危険物保安管理講習会等の開催
- (5) 危険物防災訓練の実施
- (6) 危険物の取り扱いに関する資料の配布

火災関係

		■	次			
令	和元	年中の火災統計		_	32 -	
	1	火災の概要		_	32 -	-
	2	過去10年間の火災推移		_	32 -	-
	3	月別火災発生状況		-	33 -	-
	4	原因別火災発生状況		-	34 -	-
過	去10	年間の火災件数と損害額		-	35 -	
月	別の	火災件数と損害額		-	35 -	
原	因別	の火災件数と損害額		-	36 -	
曜	日別	の火災件数と損害額		-	36 -	-
時	間別	の火災件数と損害額		_	37 -	-
湿	度別	の火災件数と損害額		-	37 -	-
風	速別	の火災件数と損害額		-	38 -	
分	·団別	の火災件数と損害額		-	38 -	-
火	災覚	知別状況		-	39 -	-
初	期消	火の状況		-	39 -	-
	初期	消火実施率		-	39 -	
	初期	消火実施結果割合		-	39 -	
火	災出	動人員等		-	40 -	
追	去10	年間の死傷者発生状況		-	40 -	-
全	国統	· 一標語		_	41 -	-

令和元年中の火災統計

1 火災の概要

令和元年中における出火件数は、16件で前年に比べ8件の減少となりました。種別ごとにみると建物火災が7件、車両火災が2件、その他の火災が7件発生し、林野火災の発生はありませんでした。前年と比較すると建物火災が1件、車両火災が2件、その他の火災が5件の減となっています。

損害額については、5,103千円と前年に比べ18,902千円の減少となりました。

また、建物火災の焼損面積は135㎡で、火災による負傷者は1名発生しています。

2 過去10年間の火災推移

	合	火災件数		焼損面積			死傷者		り災			
		建	林	車	その	建(㎡	林 (a)	損害額(千円)	死	負傷者	世帯数	人
	計	物	野	両	他	物	野	120	者	者	数	員
平成22年	18	8	1	1	8	209	5	20, 397	1	2	7	13
平成23年	25	9	3	3	10	242	11	11, 517	0	1	8	21
平成24年	13	3	2	3	5	2	5	769	0	2	3	6
平成25年	22	8	0	1	13	795	0	30, 741	2	1	6	17
平成26年	15	2	0	2	11	99	0	40, 235	0	0	0	0
平成27年	13	5	0	2	6	423	0	15, 575	1	1	2	4
平成28年	15	7	1	1	6	511	38	10, 907	0	2	7	20
平成29年	15	4	0	0	11	162	0	3, 328	0	0	1	3
平成30年	24	8	0	4	12	684	0	24, 005	1	1	3	9
令和元年	16	7	0	2	7	135	0	5, 103	0	1	6	23

注) 小数点以下四捨五入

3 月別火災発生状況

(令和元年中)

		ılı	火	災種別	削(件)	焼	損面積	(建物m	ຳ)	l	り災世帯	带	L)	死億	傷者
		火 災 件 数	建物	林野	車両	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損	り災人員	死者	傷者
1	月	1	1				95		30	1			1	7		
2	月	3	1		1	1			4				2	10		1
3	月	1				1										
4	月	1				1										
5	月	1	1													
6	月	1	1										1	2		
7	月	1	1										1	1		
8	月	1				1										
9	月	2				2										
10	月	2			1	1										
11	月	2	2						4	1			1	3		
12	月															
合	計	16	7	_	2	7	95		38	2			6	23		1

(令和元年中)

			焼	損 面	積			損	書 額	(千円)		
		建	物	(m²)	林 野		建物		林野	車両	スの出	合 計
		面	積	表面積	(a)	合 計	建物	収容物	林野	車 両	その他	合 計
1	月		95	31		2, 432	1, 138	1, 294			3	2, 435
2	月			4		48	32	16		2, 058	68	2, 174
3	月											
4	月											
5	月					117	97	20				117
6	月					10	6	4				10
7	月											
8	月										34	34
9	月											
10	月									26		26
11	月		4	1		307	157	150				307
12	月											_
合	計		99	36		2, 914	1, 430	1, 484		2, 084	105	5, 103

4 原因別火災発生状況

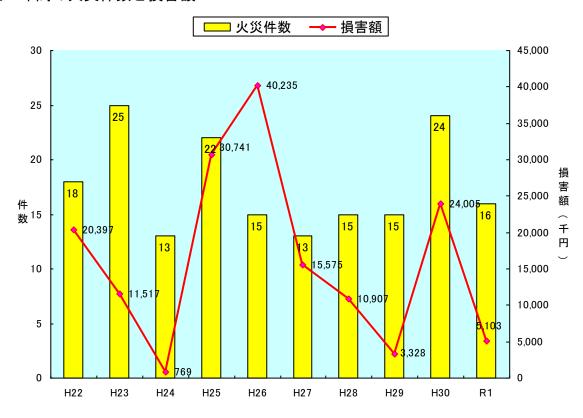
(令和元年中)

	ılı	火	災種別	削(件)	焼	損面積	(建物m	ຳ)	Į	り災世帯	节	IJ	死條	易者
	火災件数	建物	林野	車両	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損	ッ災人員	死者	傷者
たばこ	2	1			1							1	5		1
たき火・草焼き	3				3										
コンロ															
火遊び															
焼却炉															
ストーブ															
電気機器等配線	1				1										
排気管	2			1	1										
放火・放火の疑い	1			1				4				1	5		
上記以外又は不明	7	6			1	95		34	1			4	13		
合 計	16	7		2	7	95		38	1			6	23		1

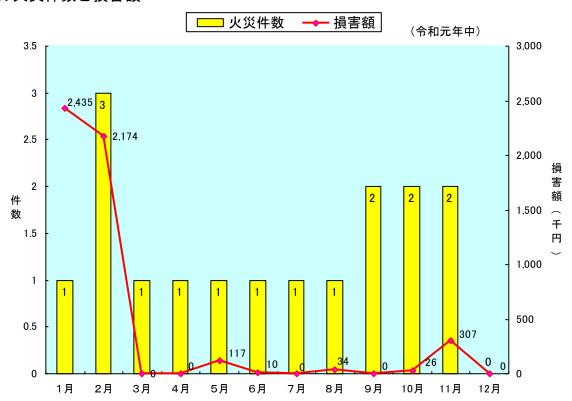
(令和元年中)

	焼	損 面	積			損	害 額	(千円)		
	建物	(m²)	林 野		建物		林野	車両	その他	合 計
	面積	表面積	(a)	合 計	建物	収容物	↑↑↑ ±1°	平 画	ての他	
たばこ				3		3				3
たき火・草焼き										
コンロ										
火遊び										
焼却炉										
ストーブ										
電気機器等配線									34	34
排気管								26		26
放火・放火の疑い		4		45	32	13		2, 058	68	2, 171
上記以外又は不明	99	32		2, 866	1, 398	1, 468			3	2, 869
合 計	99	36		2, 914	1, 430	1, 484		2, 084	105	5, 103

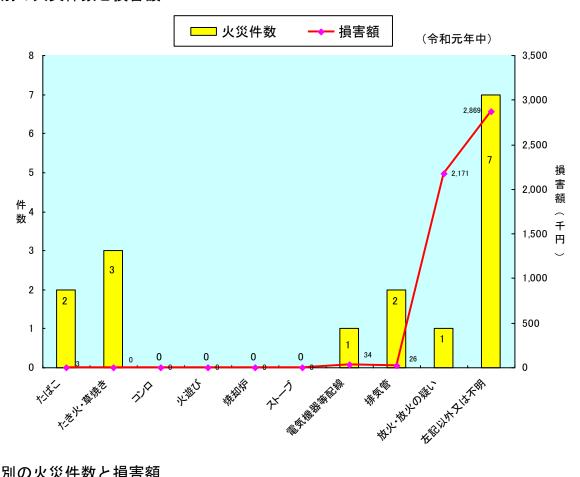
過去10年間の火災件数と損害額



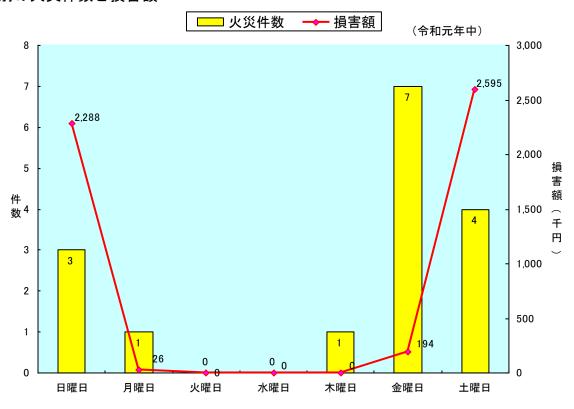
月別の火災件数と損害額



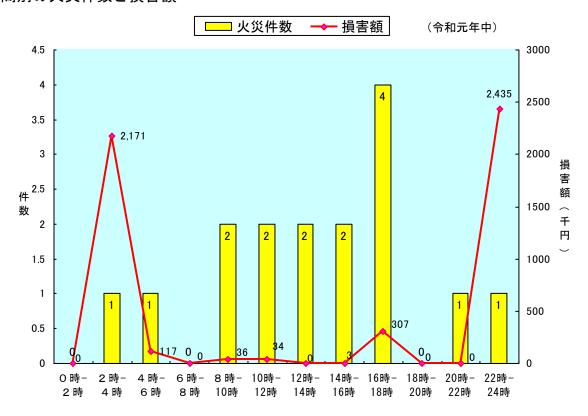
原因別の火災件数と損害額



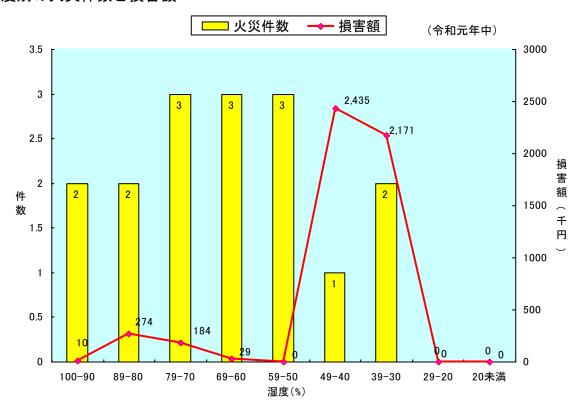
曜日別の火災件数と損害額



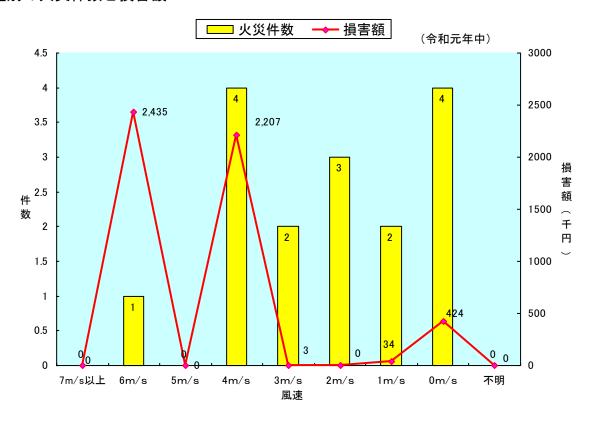
時間別の火災件数と損害額



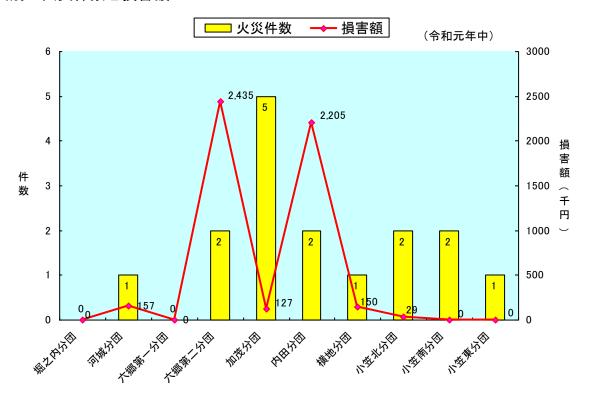
湿度別の火災件数と損害額



風速別の火災件数と損害額

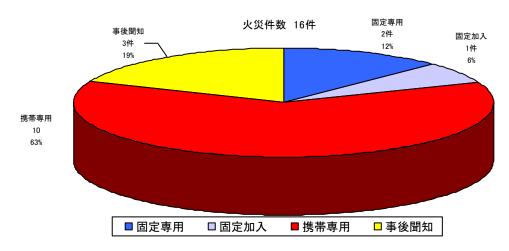


分団別の火災件数と損害額



火災覚知別状況

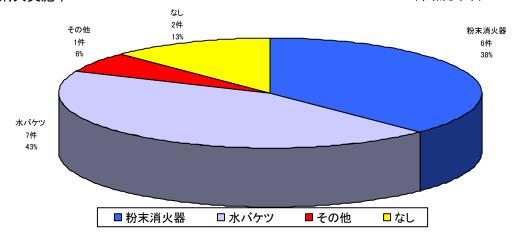
(令和元年中)



初期消火の状況

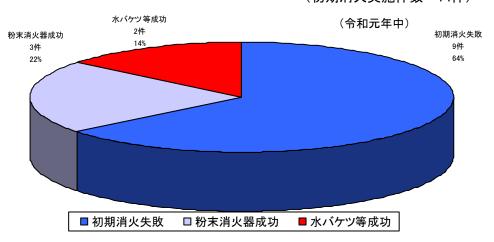
初期消火実施率



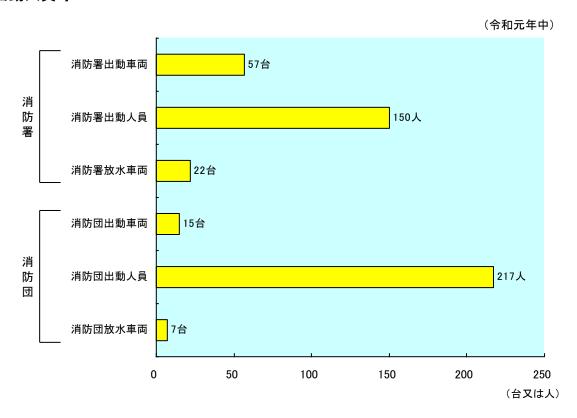


初期消火実施結果割合

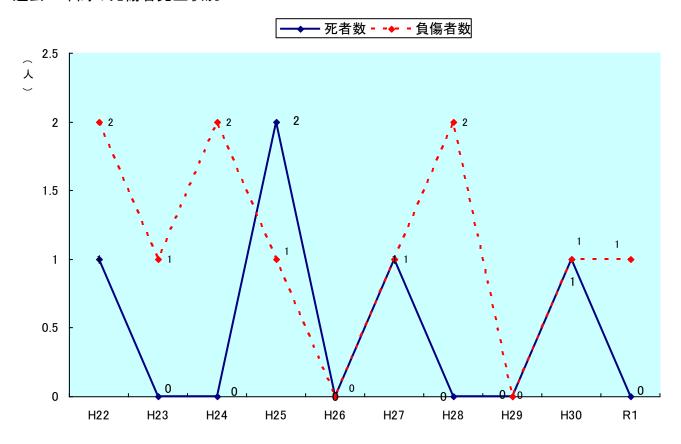
(初期消火実施件数 14件)



火災出動人員等



過去10年間の死傷者発生状況



全国統一標語

第1回	(昭和41年度)	火の始末 人にたのむな まかせるな
第2回	(昭和42年度)	さあねよう アッそのまえに 火の点検
第3回	(昭和43年度)	あなたは 火事の恐ろしさを 知らない
第4回	(昭和44年度)	今捨てた タバコの温度が 700度
第5回	(昭和45年度)	あぶない! 消し忘れ 切り忘れ
第6回	(昭和46年度)	火を使う人ならできる 火の始末
第7回	(昭和47年度)	慣れた火に 新たな注意
第8回	(昭和48年度)	隣にも 声かけあって よい防火
第9回	(昭和49年度)	生活の 一部にしよう 火の点検
第10回	(昭和50年度)	幸せを 明日につなぐ 火の始末
第11回	(昭和51年度)	火災は人災 防ぐはあなた!
第12回	(昭和52年度)	使う火を 消すまで離すな 目と心
第13回	(昭和53年度)	それぞれの 持場で生かせ 火の用心
第14回	(昭和54年度)	これくらいと 思う油断が 火が狙う
第15回	(昭和55年度)	あなたです 火事を出すのも 防ぐのも
第16回	(昭和56年度)	毎日が 防火デーです ぼくの家
第17回	(昭和57年度)	火の用心 心で用心 目で用心
第18回	(昭和58年度)	点検は 防火のはじまり しめくくり
第19回	(昭和59年度)	"あとで"より "いま"が大切 火の始末
第20回	(昭和60年度)	怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」
第21回	(昭和61年度)	防火の大役 あなたが主役
第22回	(昭和62年度)	消えたかな! 気になるあの火 もう一度
第23回	(昭和63年度)	その火 その時 すぐ始末!
第24回	(平成元年度)	おとなりに あげる安心 火の始末
第25回	(平成2年度)	まず消そう 火の鈍感 無関心
第26回	(平成3年度)	毎日が 火の元警戒 発令中
第27回	(平成4年度)	点検を 重ねて築く 火災ゼロ
第28回	(平成5年度)	防火の輪のなげて広げてなくす火事
第29回	(平成6年度)	安心の 暮らしの中心 火の用心
第30回	(平成7年度)	災害に 備えて日頃の 火の用心
第31回	(平成8年度)	 便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
第32回	(平成9年度)	つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
第33回	(平成10年度)	気をつけて はじめはすべて 小さな火
第34回	(平成11年度)	あぶないよ ひとりぼっちにした その火
第35回	(平成12年度)	
第36回	(平成13年度)	たしかめて。火を消してから 次のこと
第37回	(平成14年度)	消す心 置いてください ひのそばに
第38回	(平成15年度)	その油断 火から炎へ 災いへ
第39回	(平成16年度)	火を消した? いつも心に きいてみて
第40回	(平成17年度)	あなたです ひのあるくらしの 見はり役
第41回	(平成18年度)	消さないで あなたの心の 注意の火
第42回	(平成19年度)	火は見てる あなたが離れる その時を
第43回	(平成20年度)	火のしまつ 君がしなくて 誰がする
第44回	(平成21年度)	消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子

第46回(平成23年度)消したはず 決めつけないで もう一度第47回(平成24年度)消すまでは 出ない行かない 離れない第48回(平成25年度)消すまでは 心の警報 ONのまま第49回(平成26年度)もういいかい 火を消すまでは まあだだよ第50回(平成27年度)無防備な 心に火災が かくれんぼ第51回(平成28年度)消しましょう その火その時 その場所で第52回(平成29年度)火の用心 ことばを形に 習慣に第53回(平成30年度)わずれてない2 サイフにスマホに 水の確認	第45回	(平成22年度)	「消したかな」 あなたを守る 合言葉
第48回 (平成25年度) 消すまでは 心の警報 ONのまま 第49回 (平成26年度) もういいかい 火を消すまでは まあだだよ 第50回 (平成27年度) 無防備な 心に火災が かくれんぼ 第51回 (平成28年度) 消しましょう その火その時 その場所で 第52回 (平成29年度) 火の用心 ことばを形に 習慣に	第46回	(平成23年度)	消したはず 決めつけないで もう一度
第49回 (平成26年度) もういいかい 火を消すまでは まあだだよ 第50回 (平成27年度) 無防備な 心に火災が かくれんぼ 第51回 (平成28年度) 消しましょう その火その時 その場所で 第52回 (平成29年度) 火の用心 ことばを形に 習慣に	第47回	(平成24年度)	消すまでは 出ない行かない 離れない
第50回 (平成27年度) 無防備な 心に火災が かくれんぼ 第51回 (平成28年度) 消しましょう その火その時 その場所で 第52回 (平成29年度) 火の用心 ことばを形に 習慣に	第48回	(平成25年度)	消すまでは 心の警報 ONのまま
第51回 (平成28年度) 消しましょう その火その時 その場所で 第52回 (平成29年度) 火の用心 ことばを形に 習慣に	第49回	(平成26年度)	もういいかい 火を消すまでは まあだだよ
第52回 (平成29年度) 火の用心 ことばを形に 習慣に	第50回	(平成27年度)	無防備な 心に火災が かくれんぼ
	第51回	(平成28年度)	消しましょう その火その時 その場所で
第53回 (平成30年度) わずれてかい? サイフにスマホに 東の確認	第52回	(平成29年度)	火の用心 ことばを形に 習慣に
	第53回	(平成30年度)	わすれてない? サイフにスマホに 火の確認
第54回 (令和元年度) ひとつずつ いいね!で確認 火の用心	第54回	(令和元年度)	ひとつずつ いいね!で確認 火の用心

救急・救助関係

	目		次	
令和元	日年中の救急状況			- 44 -
救急出	d動状況			- 45 -
1	地区別出動状況			- 45 -
2	月別救急出動状況			- 46 -
3	曜日別救急出動状況			- 47 -
4	覚知別救急出動状況			- 47 -
5	時間帯別救急出動状況			- 48 -
6	発生場所別搬送状況			- 48 -
7	現場到着所要時間別出	動状況		- 49 -
8	収容所要時間別搬送∜	況		- 49 -
9	年齡別搬送状況			- 50 -
10	程度別搬送状況			- 51 -
11	救急隊員が行なった救	急処置状況		- 51 -
12	病院別搬送状況			- 52 -
13	診療科目別搬送状況			- 52 -
東名高	§速道路の救急状況			- 53 -
救急請	青習会実施状況			- 53 -
救助出	· 動状況			- 54 -
1	事故種別出動人員・活	動人員 -		- 54 -
2	事故種別出動車両等台	数		- 55 -
3	発生場所別出動件数			- 55 -
4	発生場所別救助人員			- 56 -

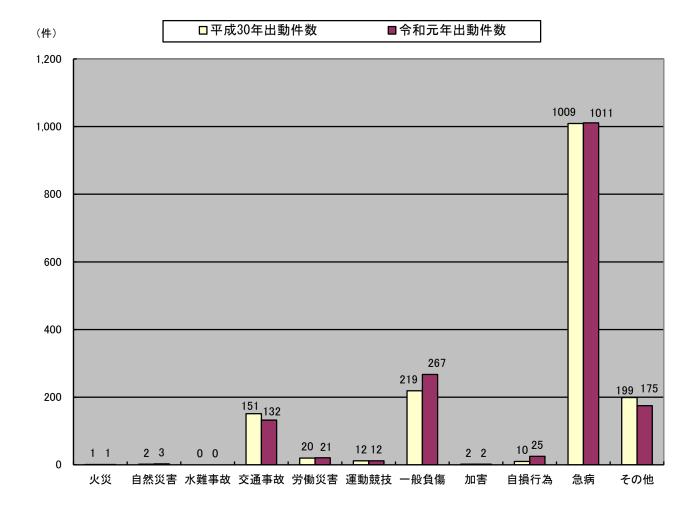
令和元年中の救急状況

令和元年中の救急活動状況は、出動件数が1,649件、搬送人員は1,564人で、昨年より出動件数24件、 搬送人員1人の増加となりました。

出動件数は、1日平均約4.5件で管内人口1万人当たり約340件となり、救急車の利用状況では、約31人に1人が利用したことになります。

事故種別ごとに前年比較すると、増加したのは、自然災害1件、労働災害1件、一般負傷48件、自損行為15件、急病2件、減少したのは、交通事故19件、その他(転院搬送等)24件となっています。

種別	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	合
		然	難	通	働	動	般		損		ص ص	
年		災	事	事	災	競	負		行		0)	=1
	災	害	故	故	害	技	傷	害	為	病	他	計
令和元年出動件数	1	3		132	21	12	267	2	25	1, 011	175	1, 649
令和元年搬送人員	1			128	20	12	255	2	21	954	171	1, 564
平成30年出動件数	1	2		151	20	12	219	2	10	1, 009	199	1, 625
平成30年搬送人員	1	2		155	20	12	209	1	8	958	197	1, 563



救急出動状況

1 地区別出動状況

(令和元年中)(件)

												1- 1	F#/ (I+/
	種別	火	自	水	交	労	運	#U.	加	自唱	急	そ	中
			然	難	通	働	動	般		損		の	
地区			災	事	事	災	競	負		行			計
		災	害	故	故	害	技	傷	害	為	病	他	П
西	方				11		3	14		3	75	1	107
町	部				8		1	18		1	71	3	102
加	茂		1		16	2	1	24		2	112	27	185
内	田				14	2		13		2	63		94
横	地				11	5	1	13			57	112	199
六	郷				18		3	70	1	3	216	2	313
河	城				9	4		26		2	93		134
平	Ш	1			14			25		7	135	3	185
嶺	田				2	3		9		1	49		64
小	笠南		1		13	1	1	22		1	55		94
小	笠東		1		9	4	2	32	1	3	85	27	164
東名	高速道路				7								7
管	轄外							1					1
合	計	1	3		132	21	12	267	2	25	1, 011	175	1, 649

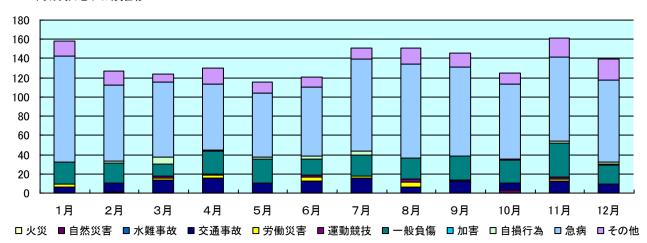
2 月別救急出動状況

(令和元年中)(件)

												(፲) ለከ,	元年中)) (作)
	種別	合	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	う
	1±273			然	難	通	働	動	般		損			ち 不
				災	事	事	災	競	負		行		の	松
月別		計	災	害	_	-	害	技	傷	#		, ÷	Ш	搬送
			火	舌	故	故		抆		害	為	病	他	
1月	出動件数	158				6	3		23			111	15	9
. ,,	搬送件数	149				5	3		20			106	15	
2月	出動件数	127	1			9			21		2	79	15	5
27	搬送件数	122	1			7			21		2	76	15	
3月	出動件数	124				14	2	2	12		7	79	8	14
ν д	搬送件数	110				13	2	2	11		4	71	7	
4月	出動件数	130				16	3	1	24	1		68	17	6
4 月	搬送件数	124				15	2	1	23	1		65	17	
5月	出動件数	116				10			25		2	67	12	7
эн	搬送件数	109				10			24		2	62	11	
C -	出動件数	121				13	4	2	16		4	71	11	5
6月	搬送件数	116				13	4	2	15		3	69	10	
7月	出動件数	151				16	2		22		4	95	12	8
/ / /	搬送件数	143				14	2		22		4	89	12	
0.0	出動件数	151				6	5	4	21			98	17	6
8月	搬送件数	145				6	5	4	20			94	16	
	出動件数	146				13		1	24		1	92	15	10
9月	搬送件数	136				12		1	22		1	85	15	
10.0	出動件数	125		3		7			24		1	78	12	8
10月	搬送件数	117				6			24		1	74	12	
44.5	出動件数	161				13	2	2	35		2	87	20	6
11月	搬送件数	155				13	2	2	33		2	83	20	
10.0	出動件数	139				9			20	1	2	86	21	8
12月	搬送件数	131				7			20	1	2	80	21	
A =1	出動件数	1, 649	1	3		132	21	12	267	2	25	1, 011	175	92
合計	搬送件数	1, 557	1			121	20	12	255	2	21	954	171	
	—				·			L	L					

※搬送件数の合計には、「不搬送」は含んでおりません。

月別救急出動推移



3 曜日別救急出動状況

(令和元年中)(件)

		種別	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	合
				然災	難 事	通 事	働 災	動 競	般負		損 行		Ø	
曜日			災	害	ず 故	故	害	技	傷	害	為	病	他	計
月	曜	B				25	5		41		5	176	33	285
火	曜	B				18	3		39		7	136	29	232
水	曜	田				26	3		49		2	135	24	239
木	曜	田				10	5	4	38	2	3	137	25	224
金	曜	日				22	1	2	35		4	125	30	219
土	曜	田	1	3		16	2	3	30		2	144	21	222
日	曜	日				15	2	3	35		2	158	13	228
合		計	1	3		132	21	12	267	2	25	1, 011	175	1, 649

(令和元年中)(件)

		種.	別	火	自	水	交	労	運	— фл.	加	自	急	そ	合
يم د	5 fr = ()				然災	難 事	通 事	働 災	動 競	般 負		損 行		Ø	
馬	包知区分			災	害	故	故	害	技	傷	害	為	病	他	計
専	用	電	話		3		112	20	11	265	2	25	1, 003	69	1, 510
加	入	電	話				3			1			2	1	7
警	察	電	話				7						4	2	13
馬区	け	付	け					1		1			2		4
自	己	覚	知				1								1
東	名管	理	局				1								1
消	防 救	急 無	線	1			8		1						10
病	院	専	用											103	103
そ	σ.)	他												
	合	計		1	3		132	21	12	267	2	25	1, 011	175	1, 649

5 時間帯別救急出動状況

(令和元年中)(件)

				,			***					-	_	
		種別	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	合
				然	難	通	働	動	般		損		Φ	
n+ 88 W				災	事	事	災	競	負		行		の	
時間帯			災	害	故	故	害	技	傷	害	為	病	他	計
								-,^						
O時	~	2 時							10		1	63	5	79
2時	~	4 時				2	1		8		1	40	4	56
4 時	~	6 時				3	1		2		1	50	3	60
6時	~	8 時				15			28		4	81	8	136
8時	~	10時				19	3		31		1	128	25	207
10時	~	12時				16	4	4	30		3	113	31	201
12時	~	14時				13	3	3	26		3	107	23	178
14時	~	16時	1			24	6	5	31		1	89	27	184
16時	~	18時				22	3		35		2	103	17	182
18時	~	20時		3		12			28		3	95	15	156
20時	~	22時				5			24		4	74	7	114
22時	~	24時				1			14	2	1	68	10	96
合		計	1	3		132	21	12	267	2	25	1, 011	175	1, 649

6 発生場所別搬送状況

種別	発生場所	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他	合 計
急	病	769	136	26	16	7	954
交	通	2	4		121	1	128
_	般	178	33	5	30	9	255
そ	の他	18	186	19	4		227
合	計	967	359	50	171	17	1, 564

7 現場到着所要時間別出動状況

(令和元年中)(件)

種別	所要時間	3分未満	3 分以上 5 分未満	5 分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合 計	平均 所要時間
急	病	4	100	685	222		1, 011	8.1 分
交	通		9	86	37		132	8.6 分
_	般	2	17	192	55	1	267	8.2 分
そ	の他	8	31	185	15		239	6.4 分
合	計	14	157	1, 148	329	1	1, 649	7.9 分
割合	(%)	0.8	9. 5	69. 6	20. 0	0. 1	100. 0	

8 収容所要時間別搬送状況

種別	所要時間	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上	合 計	平均 所要時間
急	病		11	311	610	22	954	34.0 分
交	通		1	36	86	5	128	36.5 分
_	般		5	87	160	3	255	33.2 分
そ	の他		2	56	152	17	227	38.1 分
合	計		19	490	1, 008	47	1, 564	34.7 分
割	合(%)		1. 2	31.3	64. 5	3. 0	100. 0	

9 年齢別搬送状況

		1	1	1	1						`	1-14/01	-中/(人)
	種別	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	合
			然	難	通	働	動	般		損		の	
年齢・性別		災	災害	事故	事故	災害	競 ++	負傷	=	行	. =	Ш	計
1 812 12733		火	吉	以		吉	技	傷	害	為	病	他	
0才~4才	男性				1			9			40	2	52
	女性							5			17	1	23
5才~9才	男性				2		1	3			7		13
	女性				2			2			2	1	7
10才~19才	男性				8		9	6			12	2	37
	女性				5			2		2	20	2	31
20才~29才	男性				10	1	1	2			9	2	25
201, 201	女性				4			1			11	9	25
30才~39才	男性				7	2		6		2	23	5	45
004 - 004	女性				2			1		7	21	14	45
40 to	男性				11	3		7	1	2	28	4	56
40才~49才	女性				6	1		4	1	3	28	3	46
F0-4 F0-4	男性				6	4	1	12		1	41	9	74
50才~59才	女性	1			8	1		4		1	24	6	45
	男性				13	4		16			67	11	111
60才~69才	女性				11			6			43	11	71
	男性				8	2		25		1	101	20	157
70才~79才	女性				8			15		1	68	12	104
	男性				7	2		47		1	181	28	266
80 才以上	女性				9			82			211	29	331
	男性												
年齢不明	女性												
	男性				73	18	12	133	1	7	509	83	836
合 計	女性	1			55	2		122	1	14	445	88	728
40 A							- 10						
総合	Ħ	1			128	20	12	255	2	21	954	171	1, 564

10 程度別搬送状況

(令和元年中)(人)

傷病程度	種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計	割 (%)
	 男性		П		7	I		2	I	1	6	į	9	0. 6
死亡	女性							1		1	4		6	0.4
重傷	男性				3			6		1	32	7	49	3. 1
里汤	女性	1			1			4		1	23	1	31	2. 0
中等症	男性				5	10	3	32		3	214	76	343	21.9
中守症	女性				10	1		61		3	170	87	332	21. 2
軽 症	男性				65	8	9	93	1	2	257		435	27. 8
# 1上	女性				44	1		56	1	9	248		359	23. 0
	男性	·			73	18	12	133	1	7	509	83	836	53. 5
合 計	女性	1			55	2		122	1	14	445	88	728	46. 5
	計	1	·	·	128	20	12	255	2	21	954	171	1, 564	100.0

11 救急隊員が行なった救急処置状況

(令和元年中)(回)

	1				1470-17 (E)
種別 救急処置	急病	交 通	一般	その他	合 計
心 肺 蘇 生	25		9	4	38
気道確保(特定行為除く)	23		2	6	31
人 工 呼 吸	7		1		8
酸 素 投 与	150	11	24	49	234
止血	3	10	35	8	56
固 定	7	89	45	14	155
被服	2	13	40	12	67
保温	496	48	98	110	752
聴診器による聴診	380	63	55	39	537
血 圧 測 定	926	125	246	223	1, 520
血中酸素飽和度測定	928	127	248	222	1, 525
心電図測定	922	104	212	214	1, 452
在 宅 療 法 継 続	7				7
食道閉鎖式エアウェイ	11		2		13
気 管 挿 管	3		6		9
静 脈 路 確 保	27	1	7	4	39
薬 剤 投 与	11		5	2	18
除 細 動	1		1		2
その他の処置	24	6	8	7	45
合 計	3, 953	597	1, 044	914	6, 508

12 病院別搬送状況

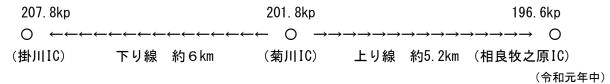
(令和元年中)(人)

種別	火	自然	水難	交 通	労働	運動	一般	加	自損	急	その	合
医療機関	災	災 害	事 故	事 故	災 害	競 技	負 傷	害	行 為	病	他	計
菊 川 市 立 総 合 病 院				109	15	9	240	2	19	782	34	1, 210
中東遠総合医療センター	1			15	2	3	13		2	149	78	263
市立御前崎総合病院				1						6	1	8
総合病院聖隷浜松病院										5	7	12
浜松医科大学医学部附属病院										1	13	14
磐田市立総合病院					1					5	18	24
総合病院聖隷三方原病院										1	3	4
市立島田市民病院							1			1	7	9
その他の医療機関										4	10	14
ドクターヘリ搬送				3	2		1					6
合 計	1			128	20	12	255	2	21	954	171	1, 564

13 診療科目別搬送状況

種別	火	自然	水難	交 通	労 働	運動	一般	加	自損	急	そ	合
診療科目	災	災 害	事 故	事 故	災 害	競 技	負 傷	害	行為	病	の他	計
内科						3	19	1	4	620	51	698
消化器科										57	10	67
循環器科										53	22	75
小 児 科				1		1	9			68	5	84
外科	1			42	6	2	84		7	11	8	161
整形外科				83	14	4	137	1		23	9	271
脳 外 科				2		1	2			49	41	95
その他						1	4		10	73	25	113
合 計	1			128	20	12	255	2	21	954	171	1, 564

東名高速道路の救急状況



	種別	上	り線	菊丿	IIIC	下「	り線		合 計		不搬送
月別		出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	取扱	搬送人員	个放达
1	月										
2	月										
3	月					1		1			1
4	月	3	3					3	2	3	1
5	月										
6	月										
7	月	2	1					2	1	1	1
8	月										
9	月										
10	月	1						1			1
11	月										
12	月										
合	計	6	4			1		7	3	4	4
平成	30年	8	7	1	1	1	1	10	8	9	2

救急講習会実施状況

	種別		普通救命	講習		一般救	命講習
月別		実施回数	管内居住者	管外居住者	受講者合計	実施回数	受講人数
1	月	3	31	18	49		
2	月	3	34	1	35	1	14
3	月	4	35	26	61		
4	月	1	6	5	11	1	17
5	月	2	9	11	20	7	143
6	月	5	56	9	65	9	236
7	月	12	130	47	177	3	107
8	月	11	98	53	151	5	113
9	月	8	48	35	83	5	528
10	月	6	35	32	67	4	76
11	月	4	63	2	65	3	61
12	月	7	60	32	92	5	211
合	計	66	605	271	876	43	1, 506

救助出動状況

令和元年中における救助出動状況は、出動件数が20件、活動件数が9件、救助人員が11人となりました。

前年と比較すると、出動件数及び活動件数は3件の増加、救助人員は5人の増加となっています。

令和元年 救助出動状況

3

(令和元年中)

		火	災	交通	水難	風水害等	機械によ	建物等に	ガス及び	破裂	その他	合
	建	物	建物以外	事故	事故	自然災害	る事故	よる事故	酸欠事故	事故	の事故	計
出動件数(件)				8		5	2				5	20
活動件数(件)				5		1					3	9
救助人員(件)				7		1					3	11
※平成30年 救	助出	亅動丬	犬況									
出動件数(件)				10				4			3	17
活動件数(件)				3				2			1	6

2

1 事故種別出動人員・活動人員

救助人員(人)

(令和元年中)

6

		火	災	交通	水難	風水害等	機械によ	建物等に	ガス及び	破裂	その他	合
		建物	建物以外	事故	事故	自然災害	る事故	よる事故	酸欠事故	事故	の事故	計
	救助隊員			33		21	8				20	82
#:	消防隊員											
出動人員	救急隊員			30		9	6				12	57
貝	消防団員											
	合 計			63		30	14				32	139
	救助隊員			21		4					12	37
活	消防隊員											
活動人員	救急隊員											
貝	消防団員											
	合 計			21		4					12	37

2 事故種別出動車両等台数

(令和元年中)

		火	災	交通	水難	風水害等	機械によ	建物等に	ガス及び	破裂	その他	合
		建物	建物以外	事故	事故	自然災害	る事故	よる事故	酸欠事故	事故	の事故	計
	救助工作車			8		3	2				5	18
	ポンプ車 タンク車			1		2						3
出動	化学車											
車	指揮車 指令車											
両 等	救急自動車			10		3	2				4	19
	その他					3						3
	消防団員車両											
	合 計		·	19		11	4				9	43

3 発生場所別出動件数

(令和元年中)

	_	火	災	交通	水難	風水害等	機械によ	建物等に	ガス及び	破裂	その他	合
		建物	建物以外	事故	事故	自然災害	る事故	よる事故	酸欠事故	事故	の事故	計
屋	住 居					1					1	2
内	その他					1						1
	高速自動車											
	国 道											
	その他の			6		3						9
	道 路			·								
屋	内水面										1	1
外	外水面											
	山 岳											
	その他の 屋 外			1			2				2	5
地	下											
そ	の他	-		1							1	2
合	計			8		5	2				5	20

4 発生場所別救助人員

(令和元年中)

	70 <u>—</u> 937717			六语	→レ##	日北宇笠	+松+北1	구キ 사뉴 선수 / -	# フ TL 1 *		Z D 44	
		火	災	交通	水難	風水害等	機械によ	建物等に	ガス及び	破裂	その他	合
		建物	建物以外	事故	事故	自然災害	る事故	よる事故	酸欠事故	事故	の事故	計
屋	住 居											
内	その他											
	高速自動車											
	国 道											
	その他の 道 路			6		1						7
屋	内水面										1	1
外	外水面											
	臣 꿤											
	その他の 屋 外										1	1
地	下											
そ	の他			1							1	2
合	計			7		1					3	11

通信関係・その他

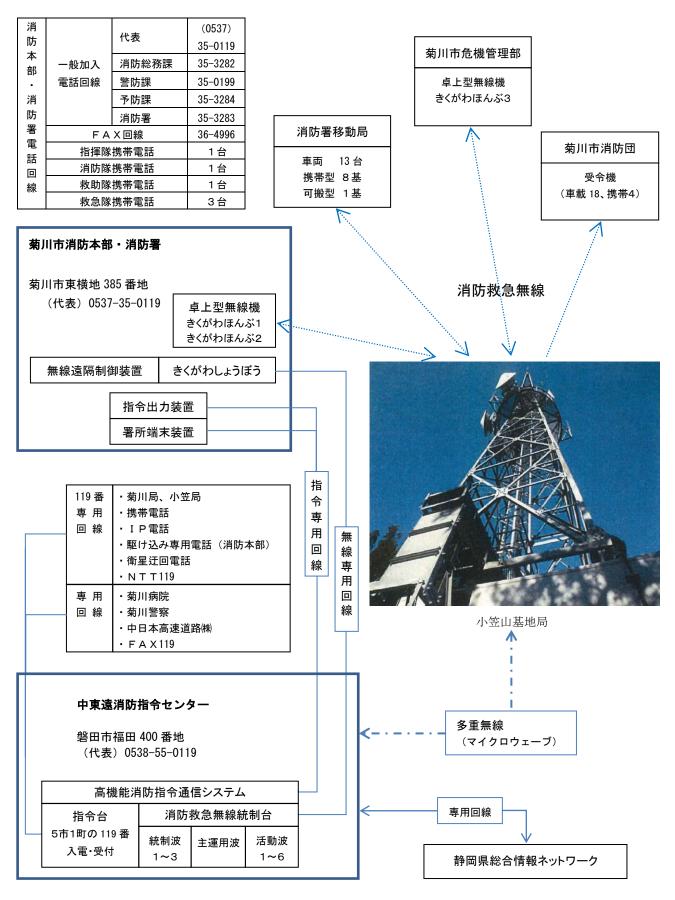
				次		
通信関	関係				- !	58 –
1	無線機器詳	羊細			- !	58 –
2	菊川市消防	5本部通信 系	系統 図		- !	59 –
消防用	月車両配置が	弋況			- (60 –
機械器	器具の保有物				- (61 –
1	主要消防機	幾具器材の状	· 记 —		- (61 –
2	救助隊資機	と 関			-	62 –
水利•	気象統計				- (63 –
消防	5水利現有 数	女			-	63 –
月另	刂気温状況				-	64 –
月另	刂平均風速 •	降雨量状況			- (64 –
月另	刂湿度状況				- (65 –
過去	₹5年間の気	意象状況			- (65 –

通信関係

1 無線機器詳細

所属	局別・車別	呼称名称	空中線出力	製造業者
本部	基地局(遠隔制御装置)	きくがわしょうぼう	5 W	NEC
*T*HI	司令車	きくがわ51	10W	富士通ゼネラル
		きくがわだんほんぶ 1	10W	H工地と1777
	連絡車	きくがわて2	10W	11
	卓上型	きくがわほんぶ 1	10W	"
	. – –	きくがわほんぶ 2	10W	<i>II</i>
消防署	指揮車	きくがわしき 1	10W	"
	消防車	きくがわポンプ 1	10W	"
	大型水槽車	きくがわすいそう 1	10W	"
	消防車	きくがわタンク 1	10W	"
	化学車	きくがわかがく 1	10W	<i>II</i>
	救助工作車	きくがわきゅうじょ 1	10W	<i>II</i>
	資機材搬送車	きくがわ71	10W	<i>II</i>
	連絡車	きくがわ73	10W	<i>II</i>
	救急車	きゅうきゅうきくがわ 1	10W	<i>II</i>
		きゅうきゅうきくがわ2	10W	11
		きゅうきゅうきくがわ3	10W	"
	可搬型	きくがわ100	10W	11
	携帯型	きくがわ101	5 W	"
		きくがわ102	5 W	"
		きくがわ103	5 W	<i>II</i>
		きくがわ104	5 W	<i>II</i>
		きくがわ105	5 W	<i>II</i>
		きくがわ106	5 W	<i>''</i>
		きくがわ107	5 W	<i>''</i>
		きくがわ108	5 W	"
市役所	菊川市危機管理課	きくがわほんぶ3	10W	<i>II</i>
消防署	携帯型 (署活動波)	きくがわ201	1 W	<i>II</i>
		きくがわ202	1 W	<i>II</i>
		きくがわ211	1 W	II .
		きくがわ212	1 W	II .
		きくがわ213	1 W	11
		きくがわ214	1 W	"
		きくがわ215	1 W	"
		きくがわ216	1 W	<i>II</i>
		きくがわ217	1 W	"
		きくがわ218	1 W	"
		きくがわ219	1 W	<i>''</i>
		きくがわ220	1 W	"
		きくがわ221	1 W	"
		きくがわ222	1 W	"
		きくがわ223	1 W	"
		きくがわ231	1 W	"
		きくがわ232	1 W	"
	携帯型(防災相互波)	きくがわぼうたい 101	5 W	"
		きくがわぼうたい 102	5 W	"
職員	レシーバー(受令器)	14台	_	<i>''</i>

2 菊川市消防本部通信系統図



消防用車両配置状況

	種別	会社名	登録番号	整備年	種別・型式等	呼称
	消防車	日野	浜松 800 す 7167	H 29	水槽付消防ポンプ自動車 (水量:600L)	菊川ポンプ 1
	大型水槽車	日野	浜松 800 は 1127	H30	大型水槽付消防ポンプ自動車 (水量:10,000 L)	菊川水槽 1
	消防車	日野	浜松 800 と 3	H 20	水槽付消防ポンプ自動車 (水量:1,500L)	菊川タンク 1
	化学車	日野	浜松 800 て 5	H18	特殊化学消防ポンプ自動車 II 型 (水量:1,300 L、薬液量:500 L)	菊川化学 1
	救助工作車	日野	浜松 830 ね 119	H14	救助工作車Ⅱ型 クレーン・ウインチ(前後) 上昇式照明装置	菊川救助 1
消防	救 急 車	トヨタ	浜松 830 す 991	R 1	高規格救急自動車	救急菊川 1
本部	救 急 車	トヨタ	浜松 830 す 992	H 25	高規格救急自動車	救急菊川 2
消	救 急 車	トヨタ	浜松 830 す 993	H 29	高規格救急自動車	救急菊川 3
防署	司 令 車	トヨタ	浜松 800 す 5799	H27	プリウス	菊川51
	指揮車	トヨタ	浜松 800 す 6856	H 29	ハイエース	菊川指揮 1
	資機材搬送車	トヨタ	浜松 830 す 71	H18	ダイナ トヨエース トラック シングルキャブ 1.5 t 積	菊川71
	連絡車	スズキ	浜松 480 す 8931	H27	エブリィ	菊川72
	連絡車	ダイハツ	浜松 880 あ 1019	H 28	ハイゼットカーゴ	菊川73
	連絡車	日産	浜松 502 せ 8565	H 26	バネット	

機械器具の保有状況

1 主要消防機具器材の状況

	品名	計	品名		計
	50mmホース	125	нн	簡易型防護服(EVA)	110
	65mmホース	116		ポケット線量計 (ADM-112) (DOSEi)	65
	防火衣一式	64		電離箱式サーベイメータ	2
	泡消火剤 (200)	31		GM管式サーベイメータ	2
	ミラクルフォーム (201)	9		NAI (T1) シンチレーションサーベイメータ	2
	簡易組立水槽	1		防護帽(タイベック、布製、紙製)	438
	発動発電機	2		手袋(ゴム製、綿製、布製)	907
消	バッテリー充電器	2		長靴カバー (EVA)	70
防	C-1可搬ポンプ	1		長靴	80
関	耐熱服	2	原	不織布製防護服(タイベック、イージーガード、マイクロガード)	410
	エアーテント 一式	2	子	防毒マスク (GM-175-G、GM-185-1)	65
係	ポケット線量計 (PDM-112、ADM-112)	6	力	防塵マスク(3M Vフレックス)	430
	電子式個人線量計(DOSEi)※	5	1	メガホン (TOA ER-2830W、ER-81W)	3
	GM管式サーベイメータ	1	災	空気呼吸器(ライフゼム)	4
	γ線·×線用線量率計 (RADON RDS-31) ※	1	害	発電機 (YAMAHA EF1600is)	2
	表面汚染検査計(RadEye B-21)※	1	用	投光器 (三脚付き)	2
	RI防護服	1		除染シャワー 一式	1
	(10 page)		県	資機材倉庫(2棟一式)	1
	スコップ	27	県貸与品	RI防護服	3
	バール (大中小)	25	品	軍足	428
	メガホン(ユニペックスTR-310S)	1		固定テープ (エプコ 50mm×50m)	47
	掛矢	2		C3面体(DR175L4N用)	5
	斧(大)	1		防護マスクフィルター (CA-N4RI)	230
大	チェーンソー	7		防塵マスク(GM83SF)	15
	飲料水容器	24	1	衛星携帯電話	1
事	土のう袋	600	1	ゴーグル	425
故	投光器(三脚付き)	2	1	シューズカバー	330
災	チルホールセット	3	1		
害	ジャッキ	4			
	毛布	20		訓練用シミュレーター	1
用	三角巾	230		訓練用レサシアン人形	8
	担架	10		訓練用ベビーレサシアン人形	3
	トリアージシート	1	救	訓練用ジュニアレサシアン人形	3
	トリアージタッグ	85	急	訓練用 アクターD-fid	3
	エンジンカッター(スチールTS410)	1		高圧蒸気滅菌器	1
			関	オゾンガス装置	1
	災害用簡易トイレセット	13	係	酸素ボンベ (100)	12
地	トイレ用簡易テント(クイックルーム)	7		酸素ボンベ (20)	12
震	仮設テント	1		ロングバックボード 一式	9

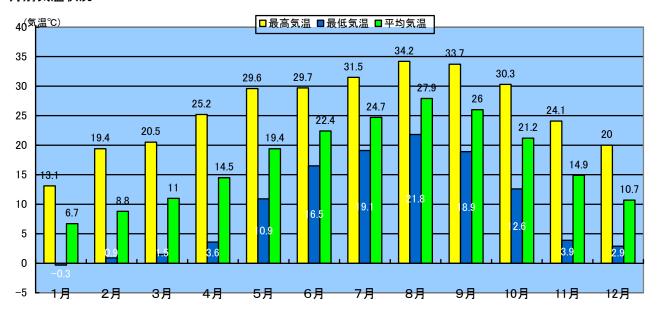
2 救助隊資機材の状況

品名	数量	規格・摘要	品名	数量	規格・摘要
梯子	3	三連・かぎ付・折たたみ	空気式救助マット	1	ソフトランディング SL-35
救命索発射銃	1	ミロクM-63	空気呼吸器	4	重松 Z-30
バスケット型担架	2	U T 2000 (資材庫管理)・モデル 71	エスケープ	1	要救助者用呼吸器
平担架	1	G-119	化学防護服(陽圧式)	3	୬ታˆ マツ PS−2100
油圧スプレッダー	1	ホルマトロ 3230	化学防護服(陽圧式)	3	デュポン
マルチツール	1	ホルマトロ 3110	個人線量計	5	ADM-112
油圧カッター	1	ホルマトロ 3020	可燃性ガス測定器	1	コスモス XP-302 M-A-3
ペダルカッター	1	ホルマトロ HMC8U	防毒マスク	4	重松 GM-175D
テレスコピックラム	1	ホルマトロ 3350	耐電衣 上衣	2	
マット型救助ジャッキ	1	ホルマトロ	耐電衣 下衣	2	
空気鋸	1	タイガーエアーソー	耐電手袋	4	ョツギ 7000V
空気切断機一式	1	エアーツール	耐電長靴	4	ョツギ 7000V
エンジンカッター	1	パートナーK950	縛帯	6	サーバイバ、縛帯×2、サバイバー ベストスリング、ロールグリス バーティカルストレッチャー
チェーンソー	1	テイセン CT2166-RS	携帯警報機	5	レスキューコール
可搬ウインチ	3	TU-16 T-71	投光器	2	PHCX-305K·ハロゲン
マンホール救助器具	1	ロールグリス R300ST	強カライト	1	小糸HID Handy Light Pro
ワイヤーロープ	2		携帯用発電機	1	100V. 9A 直流・交流対応
プロテクター	5	肘・膝用	携帯用破壊器具	2	ストライカー・弁慶
シットハーネス	5	シンキング ロック	救命ボート	3	ハイパイロン製、アルミ製×2
車両移動器具	4	ゴージャック AZ-6000	救命胴衣	4	
送排風機	1	サンキ PFE-282Y	ステップチョーク	1 セット	ホルマトロ(大中小各2個)

消防水利現有数

		第一	方面		第	三方	面		爭	三方	面	36 LL /	
			堀之内	河城	六郷第一	六郷第二	加茂	内田	横地	小笠北	小笠南	小笠東	合計
	基準	地下式	64	44	50	33	69	30	33	38	13	26	400
23/4	基 年	地上式	3	1	1	1				1	1	2	10
消火	基準外	地下式	17	41	18	25	13	23	14	41	17	32	241
栓	基华 介	地上式				12					4	2	18
111	合 計	地下式	81	85	68	58	82	53	47	79	30	58	641
		地上式	3	1	1	13				1	5	4	28
	20 ו	m ⁱ 未満								21	6	24	51
	20~	~40 m³	2	3	1	2	4	1		4	3	3	23
	40~	~60 m³	27	41	24	39	24	35	26	55	34	34	339
防		内耐震	23	36	21	31	20	26	20	50	31	32	290
火	60 ~ 1	100 m³		1	1			2		2			6
水		内耐震								1			1
槽	100 n	n ⁱ 以上	1		1		1		1	2	1	2	9
		内耐震	1		1		1		1	2	1	2	9
	合	計	30	45	27	41	29	38	27	84	44	63	428
		内耐震	24	36	22	31	21	26	21	53	32	34	300
7	プール等		2	1	1	1	2	1	1	2	1	1	13
その他水利	池・濠等										3		3
水利	河川・溝等												0
13	合 計			1	1	1	2	1	1	2	4	1	16
	総数			132	97	113	113	92	75	166	83	126	1, 113

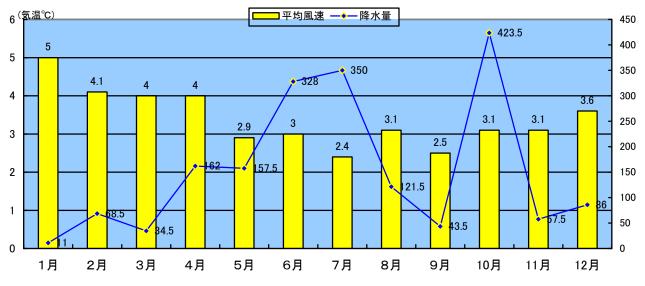
月別気温状況



(令和元年中)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
最高気温	13. 1	19. 4	20. 5	25. 2	29. 6	29. 7	31.5	34. 2	33. 7	30. 3	24. 1	20. 0	
最低気温	-0. 3	0.9	1.5	3.6	10. 9	16. 5	19. 1	21.8	18. 9	12. 6	3. 9	2. 9	
平均気温	6.7	8.8	11.0	14. 5	19.4	22. 4	24. 7	27. 9	26. 0	21. 2	14. 9	10. 7	17. 4

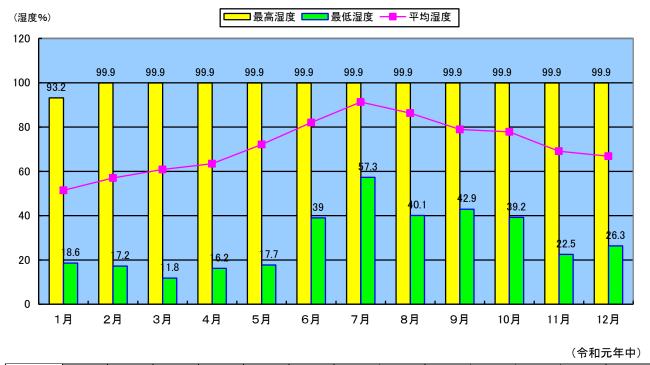
月別平均風速 · 降雨量状況



(令和元年中)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平均風速	5.0	4. 1	4. 0	4. 0	2. 9	3. 0	2. 4	3. 1	2. 5	3. 1	3. 1	3. 6	
最多風向	西北西	西	西北西	西北西	北北東	北北東	南西	西南西	東北東	北東	西北西	西	
降水量	11.0	68. 5	34. 5	162. 0	157. 5	328. 0	350. 0	121. 5	43. 5	423. 5	57. 5	86. 0	1, 843. 5

月別湿度状況



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
最高湿度	93. 2	99. 9	99. 9	99. 9	99. 9	99. 9	99. 9	99. 9	99. 9	99. 9	99. 9	99. 9	99. 9
最低湿度	18. 6	17. 2	11.8	16. 2	17. 7	39. 0	57. 3	40. 1	42. 9	39. 2	22. 5	26. 3	11.8
平均湿度	51. 4	57. 0	60.8	63. 4	72. 1	82. 0	91. 3	86. 3	78. 9	77. 8	69. 1	66.8	71.4
実効湿度	50. 7	56. 7	61. 3	62. 7	72. 4	81. 5	91. 5	86. 4	79. 0	78. 0	69. 4	66. 8	71.4

過去5年間の気象状況

	瞬間 最大風速 (m/s)	平均風速 (m/s)	最高気温 (°C)	最低気温 (°C)	平均気温 (°C)	最高湿度 (%)	最低湿度 (%)	平均湿度	最高雨量 (mm)	総雨量 (mm)
令和元年	31.0	3. 4	34. 2	-0.3	17. 4	99. 9	11.8	71. 4	423. 5	1, 843. 5
平成30年	35. 5	1.9	35. 9	-4. 8	17. 0	99. 9	11. 5	71. 6	414. 5	2, 018. 5
平成29年	26. 0	2. 1	37. 7	-4. 7	16. 1	99. 9	12. 1	67. 2	561.0	1, 834. 5
平成28年	23. 3	1. 7	38. 4	-3.3	17. 3	99. 8	8. 4	68. 2	329. 5	1, 971. 0
平成27年	13. 0	1. 7	34. 8	-2. 4	16.8	98. 5	13. 2	69. 4	481.0	2, 440. 5

消防団関係

		目		次		
菊川市	7消防団のあゆみ				 - (67 –
菊川市	5消防団の歴代消	防団長・	消防副団县	Ē.	 - (69 –
菊川市	7消防団組織				 - '	70 -
消防団	団方面隊別の自治	会名・人	、ロ・世帯数	数一覧表	 - '	71 -
消防団	団管轄区域				 	72 –
消防団	団員の状況				 	72 –
1	消防団員年齢状	況			 	72 –
2	消防団員在職年	数別状況	- 5		 	73 –
3	消防団員職業別	状況			 	73 –
消防団	間消防ポンプ自動	車等配置	置状況		 	74 –

菊川市消防団のあゆみ

年	月	変 遷
H17.	1	新市合併に伴い、菊川市消防団が設置される。
		定員364名(本部員13名・分団役員91名・団員260名)実人数363名
		8 分団16部 車両16台 可搬ポンプ16台
	4	消防再編に伴い、消防団事務局が菊川市安全課より消防本部に移管される。
	8	第30回静岡県消防操法大会ポンプ車操法の部出場
H18.	1	消防ポンプ自動車(CD-1型) 第1分団第1部及び第4分団第2部更新
	4	団員数358名
	12	消防ポンプ自動車(CD-1型) 第1分団第2部及び第4分団第1部更新
H19.	4	団員数363名
	12	消防ポンプ自動車(CD-1型) 第8分団第2部更新
		旧車両は日本消防協会を通じてモザンビーク共和国に寄贈
H20.	3	自冶体消防制度60周年記念、優良消防団表彰
	4	団員数358名
H20.	12	消防ポンプ自動車(CD-1型) 第2分団第2部及び第5分団更新
H21.	4	団員数352名
	6	指揮広報車(菊川62)更新
H21.	7	第32回静岡県消防操法大会小型ポンプ操法の部出場 第3位入賞
	11	消防ポンプ自動車(CD-1型) 第2分団第3部及び第8分団第1部更新
H22.	3	消防庁官表彰功労章を宮城也寸志団長が受章
	4	団員数343名
	7	女性消防団員 5 名誕生
	7	消防ポンプ自動車(CD-1型) 第3分団第1部更新
	9	小型動力可搬ポンプ更新(第1分団第1部、第2分団第2部、第4分団第2部)
H23.	4	団員数348名(女性消防団員 6 名)
	9	第33回静岡県消防操法大会ポンプ車操法の部出場
	11	消防ポンプ自動車(CD-1型) 第1分団第3部更新
H24.	4	团員数341名(女性消防団員7名)
	11	退職消防団員報償(第1号銀杯)を宮城也寸志前団長が受章 消防ポンプ自動車(CD-1型) 第2分団第1部更新
H25.	4	河防ホンプロ動車(602 1 至) 第2万団第1
1123.	4	回員級319名(メビオ的回員 6 名) 日本消防協会表彰、功績章を森下雅也前団長が受章
	11	コ本州の励会及彰、列閥草を森下征也前回及が支草 消防ポンプ自動車(CD-1型) 第3分団第3部更新
H26.	1	退職消防団員報償(第2号銀杯)を森下雅也前団長が受章
1120.	4	団員数319名(女性消防団員8名)
H27.	1	退職消防団員報償(第2号銀杯)を山口真史前副団長が受章
	3	第7分団蔵置所完成 運用開始
	4	団員数319名(女性消防団員10名)
	9	第35回静岡県消防操法大会小型ポンプ操法の部出場
H28.	1	救助資機材搭載型消防ポンプ自動車を消防庁より無償貸与

	2	第1分団1部蔵置所完成 運用開始
	4	
	4	団員数327名(女性消防団員9名)
		日本消防協会表彰、精積章を二俣和弘副団長が受章
	11	第3分団第2部蔵置所完成 運用開始
H29.	1	退職消防団員報償(第2号銀杯)を内山博幸前団長が受章
	2	第5分団蔵置所完成 運用開始
		消防ポンプ自動車 (CD-1型) 第3分団第2部更新
	4	消防団再編成に伴い、分団を10分団に改編し市役所、分団機能別団員を採用。
		団員数322名(女性消防団員8名、機能別団員16名)
		市役所へポンプ車を設置し、市役所職員による機能別団員の運用を開始。
		日本消防協会表彰、精積章を今野広幸団長が受章
		日本消防協会表彰、功績章を二俣和弘副団長が受章
	9	第36回静岡県消防操法大会ポンプ車操法の部出場 準優勝
	12	加茂分団蔵置所完成 運用開始
H30.	4	団員数328名(女性消防団員8名、機能別団員18名)
H31.	4	団員数316名(女性消防団員7名、機能別団員22名)
		日本消防協会表彰、功績章を今野広幸団長が受章
		日本消防協会表彰、精積章を進士展好副団長、田島康順本部長が受章
R1.	11	消防ポンプ自動車 (CD-1型) 小笠北分団 2 号車(嶺田蔵置所) 更新
	12	横地分団蔵置所完成 運用開始
		退職消防団員報償(第2号銀杯)を二俣和弘前副団長が受章
R2.	3	救助資機材・小型動力ポンプ搭載型多機能車を総務省消防庁より無償貸与
	4	団員数305名(女性消防団員7名、機能別団員23名)

菊川市消防団の歴代消防団長・消防副団長

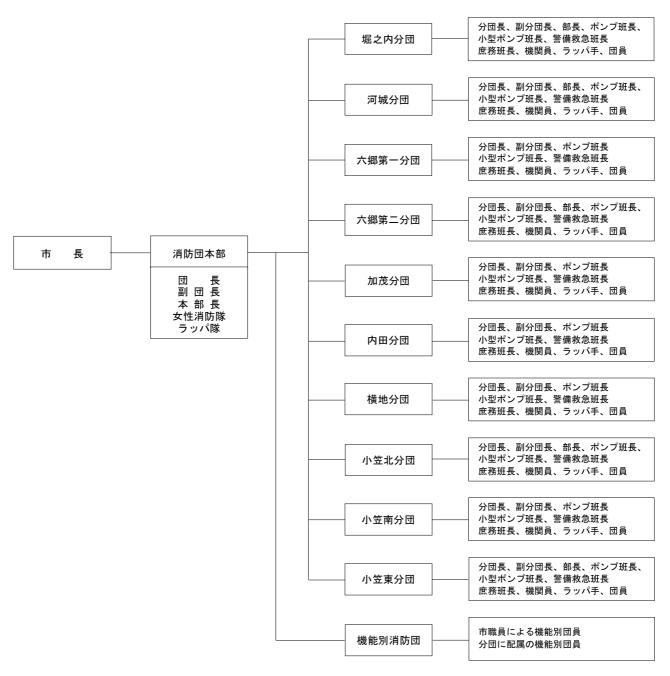
【消防団長】

氏 名	在職期間	在職年数
宮城也寸志	平成 17 年 1 月 ~ 平成 23 年 1月	6年
森 下 雅 也	平成 23 年 1 月 ~ 平成 25 年 3月	2年3月
内山博幸	平成 25 年 4 月 ~ 平成 28 年 3月	3年
今 野 広 幸	平成 28 年 4 月 ~ 令和 2 年 3月	4年
縣 佑次	令和 2 年 4 月 ~ 現 在 に 至 る	_

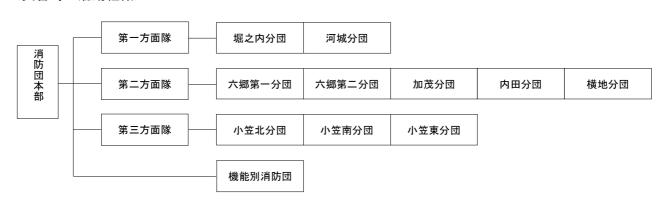
【消防副団長】

【归切	ᄪᆡᄖ	1X	<u> </u>	 											
	氏	名					7	王耶	銭 其	月 間					在職年数
長	岡	宏	臣	平成	17	年	1	月	~	平成	18	年	3	月	1年3月
松	下	知	生	平成	17	年	1	月	~	平成	18	年	3	月	1年3月
進	±	克	義	平成	17	年	1	月	~	平成	19	年	3	月	2年3月
山	本	弘	章	平成	17	年	1	月	~	平成	19	年	3	月	2年3月
黒	田	俊	之	平成	17	年	1	月	~	平成	19	年	3	月	2年3月
近	藤	善	英	平成	18	年	4	月	~	平成	20	年	3	月	2年
竹	澤	健	_	平成	19	年	4	月	~	平成	21	年	3	月	2年
山	名	裕	隆	平成	19	年	4	月	~	平成	21	年	3	月	2年
鈴	木	宏	彦	平成	19	年	4	月	~	平成	22	年	3	月	3年
森	下	雅	也	平成	18	年	4	月	~	平成	23	年	1	月	4 年10月
竹	内	光	晴	平成	21	年	4	月	~	平成	23	年	3	月	2年
牧	野	哲	也	平成	20	年	4	月	~	平成	24	年	3	月	4年
内	山	博	幸	平成	21	年	4	月	~	平成	25	年	3	月	4年
山		真	史	平成	22	年	4	月	~	平成	26	年	3	月	4年
鈴	木	伸	明	平成	23	年	4	月	~	平成	26	年	3	月	3年
村	松		覚	平成	23	年	4	月	~	平成	26	年	3	月	3年
山	内	_	郎	平成	24	年	4	月	~	平成	27	年	3	月	3年
今	野	広	幸	平成	25	年	4	月	~	平成	28	年	3	月	3年
	俣	和	弘	平成	26	年	4	月	~	平成	31	年	3	月	5年
縣		佑	次	平成	27	年	4	月	~	令和	2	年	3	月	5年
進	士	展	好	平成	27	年	4	月	~	令和	2	年	3	月	5年
宮	城	尚	史	平成	31	年	4	月	~	令和	2	年	3	月	1年
伊	藤	勝	敏	平成	26	年	4	月	~	現	在	に	至	る	_
曽	根	法	明	平成	30	年	4	月	~	現	在	に	至	る	_
野	中	恵	介	令和	2	年	4	月	~	現	在	に	至	る	_
黒	田	聖	之	令和	2	年	4	月	~	現	在	に	至	る	_
戸	塚	誠	也	令和	2	年	4	月	~	現	在	に	至	る	_

菊 川 市 消 防 団 組 織



<災害時の活動組織>



消防団方面隊別の自治会名・人口・世帯数一覧表

	消防団	自治会名	人口(人)	世帯数
第	堀之内分団	公文名、沢田、島川、田ヶ谷、堀田上、堀田下、堀之内、日吉町、宮前、 西通り、本通り上、本通り下、新通、初咲町、日之出町一丁目、緑ヶ丘、 柳町	6, 431	2, 541
方面隊	河城分団	富士見台、吉沢、上倉沢、下倉沢、友田、東富田、西富田、沢水加、和田、潮海寺上、潮海寺中、潮海寺下、六本松	4, 593	1, 518
隊		小 請十	11, 024	4, 059
	六郷第一分団	五丁目上、五丁目下、打上、日之出町二丁目、上本所上、上本所下、雇用 促進第2、青葉台一丁目、青葉台二丁目、青葉台三丁目、仲島、県営住宅、 上本所団地、雇用促進第一、宮下	5, 915	2, 470
	六郷第二分団	島、下本所、下半済、小出、つつじヶ丘、神尾上、神尾下、牛渕上、 牛渕下、牧之原上、牧之原下、虹の丘	4, 183	1, 531
第二方面隊	加茂分団	白岩下、白岩段、西袋、三軒家、小川端、長池、白岩東	6, 732	2, 685
面隊	内田分団	森、御門、杉森、政所、月岡、東平尾、西平尾、稲荷部、高田、段平尾、 平尾	3, 189	1, 054
	横地分団	奥横地、段横地、川島、西横地、土橋、奈良野、三沢、星ヶ丘、 横地雇用促進	2, 371	825
		小 請十	22, 390	8, 565
	小笠北分団	上平川、池村、堤、志瑞、石原、八幡谷、東組、奥の谷、新道、下新道、 本町、岳洋、五反通、志茂組、東嶺田、中嶺田、西嶺田、大石、西ヶ崎、 堂山、平ノ都	7, 556	2, 893
第三方面隊	小笠南分団	河東西、河東中、東河東、南町、山西、高橋口、高橋中、大門、 南ニュータウン、サンライズ、原磯部(一部)	2, 962	1, 010
面隊	小笠東分団	布引原、丹野、古谷、川東、川中、川西、三協、棚草、赤土上、赤土下、 赤土団地、城山下、花水木、原磯部(一部)	4, 542	1, 635
		小 計	15, 060	5, 538
		合 計	48, 474	18, 162

消防団管轄区域

(令和2年4月1日 現在)

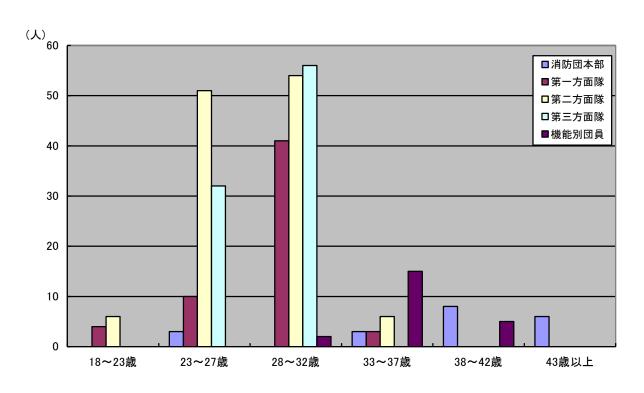
	方面隊・		第一方面隊	第二方面隊	第三方面隊		
区分	管轄分団等	本 部	堀之内分団 河城分団	六郷第一分団 六郷第二分団 加茂分団 内田分団 横地分団	小笠北分団 小笠南分団 小笠東分団	機能別消防団	合 計
	定員	23	80	140	95	26	364
	実 員	20	57	117	88	23	305
	増減	-3	-23	-23	-7	-3	-59
声	指揮広報車	2					2
車両等	消防ポンプ車		4	7	5	1	17
नं	可搬ポンプ	1	4	7	4		16

消防団員の状況

1 消防団員年齢状況

(令和2年4月1日 現在)

	18~23歳	23~27歳	28~32歳	33~37歳	38~42歳	43歳以上	平均年齢
消防団本部		3		3	8	6	38.4 歳
第一方面隊	4	10	41	3			29.0 歳
第二方面隊	6	51	54	6			27.2 歳
第三方面隊		32	56				27.9 歳
機能別団員			2	15	5		35.1 歳
合 計	10	96	153	27	13	6	29.1 歳



2 消防団員在職年数別状況

(令和2年4月1日 現在)

	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	合 計
消防団本部	12	8				20
第一方面隊	30	24	3			57
第二方面隊	66	44	7			117
第三方面隊	66	22				88
機能別団員	23					23
合 計	197	98	10			305

3 消防団員職業別状況

分団別		第一万	方面隊		第	二方面阿	隊		笋	三方面降			
職業別	消防団本部	堀之内分団	河城分団	六郷第一分団	六郷第二分団	加茂分団	内田分団	横地分団	小笠北分団	小笠南分団	小笠東分団	機能別団員	合計
農業			1	1	3			1			2		8
林 業													
漁業													
鉱業													
建 築 業	3		1		1	2		1	1		2	2	13
製 造 業	9	13	13	1	23	9	8	14	30	12	16	5	153
電気・ガス・熱供給・水道業					1	1	1			3		1	7
運輸・通信業						2				2			4
卸売・小売業・飲食店	1	1	1	2	1				1			1	8
金融 化保険業	1	1	1	1			2	1					7
不 動 産 業						1							1
サ ー ビ ス 業	1	6	2	2	4	2	2	2	2	1	5	4	33
国 家 公 務 員						1							1
地 方 公 務 員	3	9	4	7	3		4	6	3		2	8	49
特殊法人等公務員に準ずる職員	2	1	2	1	1			1	2	1		1	12
分類不能の産業									2				2
そ の 他			1		2	1		1	1			1	7
合 計	20	31	26	15	39	19	17	27	42	19	27	23	305

消防団消防ポンプ自動車等配置状況

区分 数码采口 斯罕坦式 牡女体 左子						(令和2年4月1日 現任)		
消防団		登録番号	配置場所	社名等	年式	型式等	級別	エンンン 排気量(CC)
消防団本部		浜松 830 せ 62	消防団本部	マツダ	H21	指揮広報車	8人乗り	2, 000
		浜松 800 す 8632	消防団本部	日産	R 2	救助資機材・ 小型動力ポンプ 搭載型多機能車	B-2	2, 480
機能別消防団(市職員)		浜松 800 す 6233	菊川市役所	いすゞ	H27	救助資機材搭載型 С D — 1	A-2	2, 990
第一方面隊	堀之内分団	浜松 830	堀之内	日野	H18	C D-1 型	A — 2	4, 000
		さ 511		トーハツ	H22	可搬ポンプ	C — 1	209
		浜松 830	西方	いすゞ	H18	C D-1 型	A — 2	4, 770
		さ 512		シバウラ	H18	可搬ポンプ	B-2	618
	河城分団	浜松 830	潮海寺	いすゞ	H18	C D-1 型	A-2	4, 770
		さ 541		シバウラ	H18	可搬ポンプ	B-2	618
		浜松 830	吉沢	日野	H18	C D-1 型	A - 2	4, 000
		さ 542		トーハツ	H22	可搬ポンプ	C — 1	209
第二方面隊	六郷第一分団	浜松 830		いすゞ	H23	C D-1 型	A-2	2, 990
		さ 513	本所	トーハツ	H21	可搬ポンプ	C — 1	209
	六郷第二分団	浜松 830		いすゞ	H24	C D-1 型	A – 2	2, 990
		世 521		シバウラ	H19	可搬ポンプ	B-2	618
		浜松 830	牛渕	いすゞ	H20	C D -1 型	A – 2	2, 990
		さ 522		トーハツ	H22	可搬ポンプ	C – 1	182
		浜松 830	牧之原	いすゞ	H21	C D-1 型	A – 2	2, 990
		호 523		トーハツ	H21	可搬ポンプ	C – 1	209
	加茂分団	浜松 830) 	いすゞ	H22	C D-1 型	A - 2	2, 990
		さ 531		トーハツ	H20	可搬ポンプ	B-2	436
	内田分団	浜松 800	中内田	いすゞ	H29	C D-1 型	A - 2	2, 990
		す 6816		シバウラ	H19	可搬ポンプ	C – 1	182
	横地分団	浜松 830	東横地	いすゞ	H25	C D-1 型	A – 2	2, 990
		さ 533		トーハツ	H21	可搬ポンプ	C – 1	209
		浜松 830	下平川	いすゞ	H20	C D-1 型	A – 2	2, 990
第三方面隊	小笠北分団	き 550		シバウラ	H15	可搬ポンプ	B-2	618
		浜松 800		日野	R 1	C D-1 型	A – 2	4, 000
		ず 8355	嶺田	シバウラ	R 1	 可搬ポンプ	B-2	526
	小笠南分団	浜松 800		日野	H16	C D-1 型	A – 2	4, 000
		き 8426	高橋	シバウラ	H16	可搬ポンプ	B-2	436
	小笠東分団	浜松 830	川上	いすゞ	H21	C D-1 型	A – 2	2, 990
		さ 581		シバウラ	H16	 可搬ポンプ	B-2	436
		浜松 830 さ 582	赤土原	いすゞ	H19	C D-1 型	A – 2	2, 990

令和元年版

消 防 年 報

令和2年6月発行

編集・発行 菊川市消防本部

静岡県菊川市東横地385番地

TEL (0537) 35-0119 FAX (0537) 36-4996

E-mail syoubou@city.kikugawa.shizuoka.jp